

令和5年度
第2回 都島区民アンケート結果

(防災、防犯、マナー向上、地域福祉、広報誌・ホームページ・SNS)

令和6年5月
大阪市都島区役所

目次

1. 調査の概要

1-1.	調査目的	1
1-2.	調査方法	1
1-3.	調査内容	1
1-4.	配布・回収結果	2
1-5.	調査結果の見方	2
1-6.	標本誤差	2
1-7.	標本の代表性	3

2. アンケートの結果（ダイジェスト）

5

3. アンケートの結果

3-1.	属性	
問1 A	性別	7
問1 B	年代	7
問1 C	お住まいの地域	8
問1 D	居住年数	8
問1 E	子育て状況	9
3-2.	防災について	
問2	避難する場所の認知	10
問3	災害への備えの実施状況	11
問4	災害への備えを行っていない理由	12
問5	助け合い（共助）ができる関係づくりの必要性	13
3-3.	防犯について	
問6	防犯啓発の取組に対する地域の安全や区民の防犯意識向上の感じ方	14
問7	区民の防犯意識の向上による犯罪発生抑止の感じ方	15
3-4.	マナー向上について	
問8	市民協働による取組に対する区民や来街者の環境美化意識向上の感じ方	16
問9	啓発活動等推進の必要性	17
3-5.	地域福祉について	
問10	民生委員等の地域の見守りによる高齢者等の安心な暮らしへの感じ方	18
問11	福祉サービス利用の情報収集方法	19
問12	都島区が高齢者等に対してやさしいまちであるかの感じ方	20
3-6.	広報誌・ホームページ・SNSについて	
問13	区役所からの情報の入手先	21
問14	区役所からの情報でもっと詳しく知りたい内容	22
問15	区ホームページで閲覧経験のある情報	23
問16	区公式SNSの閲覧の有無	24
問17	広報誌を見て、区や区政に対する関心の感じ方	25
問18	意見やニーズを区役所に伝える方法の認知	26

3－7.	自由意見	
問19	区政への意見や感想等	27
(参考)	挨拶状・アンケート調査票	34

1. 調査の概要

1-1. 調査目的

都島区役所では、幅広い区民の皆さまからのご意見を今後の区政運営にいかすため、区民アンケートを実施しています。

今回のテーマは、「防災」「防犯」「マナー向上」「地域福祉」「広報誌・ホームページ・SNS」です。

1-2. 調査方法

調査区域：都島区全域

調査対象：住民基本台帳および外国人登録から無作為抽出した都島区民1,500人

回答者数：539人

回答率：35.9%

調査時期：令和5年12月

調査方法：郵送による配布・回収及び大阪市行政オンラインシステムによるアンケート

1-3. 調査内容

アンケート調査の内容は以下のとおりです。

■アンケート調査の項目

<div>1. 属性</div> <div>問1</div> <div>A. 性別</div> <div>B. 年代</div> <div>C. お住まいの地域</div> <div>D. 居住年数</div> <div>E. 子育て状況</div> <div>2. 防災について</div> <div>問2 避難する場所の認知</div> <div>問3 災害への備えの実施状況</div> <div>問4 災害への備えを行っていない理由</div> <div>問5 助け合い（共助）ができる関係づくりの必要性</div> <div>3. 防犯について</div> <div>問6 防犯啓発の取組に対する地域の安全や区民の防犯意識向上の感じ方</div> <div>問7 区民の防犯意識の向上による犯罪発生抑止の感じ方</div> <div>4. マナー向上について</div> <div>問8 市民協業による取組に対する区民や来街者の環境美化意識向上の感じ方</div> <div>問9 啓発活動等推進の必要性</div>	<div>5. 地域福祉について</div> <div>問10 民生委員等の地域の見守りによる高齢者等の安心な暮らしへの感じ方</div> <div>問11 福祉サービス利用の情報収集方法</div> <div>問12 都島区が高齢者等に対してやさしいまちであるかの感じ方</div> <div>6. 広報誌・ホームページ・SNSについて</div> <div>問13 区役所からの情報の入手先</div> <div>問14 区役所からの情報でもっと詳しく知りたい内容</div> <div>問15 区ホームページで閲覧経験のある情報</div> <div>問16 区公式SNSの閲覧の有無</div> <div>問17 広報誌を見て、区や区政に対する関心の感じ方</div> <div>問18 意見やニーズを区役所に伝える方法の認知</div> <div>7. 自由意見</div> <div>問19 区政への意見や感想等</div>
---	--

1-4. 配布・回収結果

配布・回収結果を示したものが下表です。

■配布・回収結果

		アンケート送付数			回答者数					回答率 (単位：%)
		男性	女性	合計	男性	女性	その他・ 回答しない	無回答	総計	
年代	30代以下	111	126	237	35	60	1	0	96	40.5
	40～50代	368	387	755	89	108	0	0	197	26.0
	60代以上	205	303	508	100	142	0	1	243	47.8
	無回答	-	-	-	0	0	1	2	3	-
合計		684	816	1500	224	310	2	3	539	35.9

1-5. 調査結果の見方

- ・回答結果の割合「%」は、小数点以下第1位を四捨五入したものです。このため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合があります。
- ・複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ形式）の場合、回答は選択肢の有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100%を超える場合があります。
- ・図表中の「無回答」とは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ・図表中の「n」（サンプル数）は有効標本数（集計対象者総数）、あるいは分類別の該当対象者数を示しています。
- ・数値に関する記述は下記の基準にしたがっています。

例：	3割	30%
	約3割	28～29%、31～32%
	3割強	33～34%
	3割半	35%
	4割弱	36～37%

1-6. 標本誤差

標本誤差とは、標本による測定値（調査の結果）に基づいて、母集団値を推定するものです。

今回の調査は標本調査として実施しています。しかし、1-4. 配布・回収結果で示した通り回答率は35.9%に留まっています。そして、後述する1-7. 標本の代表性で述べる通り標本（アンケート回答者集団）は各年齢区分間において母集団に対する代表性を有しない（偏りがある）と判断されています。

理論的に求められる標本誤差については次の式で算出できますが、上記の理由から本調査の結果には標本誤差以外に大きな非標本誤差が発生している可能性が高く、本調査の結果を母比率の推定値として用いる場合にはこの点に留意する必要があります。

信頼度 95%で推定した場合の信頼区間 1/2 幅(標本誤差)は、次の式で算出されます。

$$\text{標本誤差} = 1.96 \times \sqrt{\frac{P \times (1 - P)}{n}}$$

■性別・年代別 回答比率ごとの標本誤差

(単位：％)

	回答比率 (P) 回答者数 (n)	5%	10%	15%	20%	25%	30%	35%	40%	45%	50%
		95%	90%	85%	80%	75%	70%	65%	60%	55%	50%
全体	539	1.8	2.5	3.0	3.4	3.7	3.9	4.0	4.1	4.2	4.2
男性	224	2.9	3.9	4.7	5.2	5.7	6.0	6.2	6.4	6.5	6.5
女性	310	2.4	3.3	4.0	4.5	4.8	5.1	5.3	5.5	5.5	5.6
30代以下	96	4.4	6.0	7.1	8.0	8.7	9.2	9.5	9.8	10.0	10.0
40～50代	197	3.0	4.2	5.0	5.6	6.0	6.4	6.7	6.8	6.9	7.0
60代以上	243	2.7	3.8	4.5	5.0	5.4	5.8	6.0	6.2	6.3	6.3

例えば、問5の「近隣住民同士で助け合いができる関係づくりが必要か」の結果を見ると、『肯定的意見の割合』（「思う」＋「どちらかと言えばそう思う」）は女性89%で、ここから導き出される標本誤差の数値は、表にある最も近い値（90%）の『女性』の標本誤差の数値3.3%です。

つまり、母集団を対象にこの調査を行ったところ、「肯定的意見の割合」の女性が89%の前後3.3%の区間内、すなわち85.7%～92.3%の区間内にあることが95%の確率で期待されるということを意味しています。

1－7. 標本の代表性

母比率の推定などの統計的推定を行うためには、標本(回答者集団)が母集団に対する代表性を有している必要があります。この点について検証するため、適合度検定を行います。検定する仮説は次のとおりです。

(帰無仮説) 標本は母集団に対する代表性を有する (偏りが無い)

(対立仮説) 標本は母集団に対する代表性を有しない (偏りがある)

有意水準は5%に設定し、検定から得られるP値が有意水準を上回るかどうかで判断します。

(なお、有意水準は「判断が誤っていることをどの程度まで許容するか」を決める基準で事前に決定します。これを5%にするということは、判断が誤っている確率を5%までは許容するということです。また、P値は「帰無仮説が正しいとした場合に、観測された状態を含め、より極端な状態が観測される確率」です。今回の帰無仮説は「標本は母集団に対する代表性を有する」です。これは「標本は母集団から無作為抽出されたものである」と同義ですので、P値は「母集団から無作為に抽出した場合に、回答者集団のような偏りを含め、もっと偏った集団が抽出される確率」ということになります。)

■母集団の大きさ (N) (令和5年9月現在の住民基本台帳人口)

(単位：人)

	30代以下	40～50代	60代以上	合計
男性	14,491	14,997	13,993	43,481
女性	15,136	15,414	17,915	48,465

■有効回答者数 (n)

(単位：人)

	30代以下	40～50代	60代以上	合計
男性	35	89	100	224
女性	60	108	142	310

■有効回答者数の母集団の大きさに対する割合（n/N）

（単位：％）

	30代以下	40～50代	60代以上	合計
男性	0.24	0.59	0.71	0.52
女性	0.40	0.70	0.79	0.64

■適合度検定によるP値の算出

（単位：％）

男女間におけるP値	7.52
各年齢区分間におけるP値	1.60

適合度検定から得られる男女間におけるP値は7.52％であり有意水準を上回っているものの、一方で各年齢区分間におけるP値は1.60％であり有意水準を下回っていることから、帰無仮説が棄却され、対立仮説が採択されます。つまり、標本は各年齢区分間において母集団に対する代表性を有しない（偏りがある）と判断されます。

2. アンケートの結果（ダイジェスト）

2-1：防災について（問2～問5）

- ・避難する場所の認知については、「知っている」が67%と、「知らない」の30%を2倍以上上回った
- ・災害への備えの実施状況については、60%が「災害への備えを行っている」と回答し、年代別では、60代以上が63%と、30代以下の同51%に対して12ポイント高くなっている。
- ・災害への備えを行っていない理由については、「備えをするきっかけがないから」が最も高く47%となった。
- ・助け合い（共助）ができる関係づくりの必要性については、「思う」「どちらかと言えば思う」を合わせた割合は88%となった。

2-2：防犯について（問6・問7）

- ・防犯啓発の取組に対する地域の安全や区民の防犯意識向上の感じ方については、肯定的意見（「思う」＋「どちらかと言えば思う」）の割合は68%と高い結果となった。
- ・区民の防犯意識の向上による犯罪発生抑止の感じ方についても、「感じる」が27%、「やや感じる」が37%と、肯定的意見の割合は64%と高い。

2-3：マナー向上について（問8・問9）

- ・市民協働による取組に対する区民や来街者の環境美化意識向上の感じ方については、「思う」「どちらかと言えば思う」を合わせた割合は75%となった。
- ・啓発活動等推進の必要性については、「ごみのポイ捨て防止など啓発活動」「歩きたばこなど喫煙者喫煙者マナーの啓発活動」がともに60%で最も高くなった。

2-4：地域福祉について（問10～問12）

- ・民生委員等の地域の見守りによる高齢者等の安心な暮らしへの感じ方については、「感じる」「やや感じる」を合わせた割合は55%となった。
- ・福祉サービスの情報収集先については、「広報誌」が最も高く、次いで「ホームページ・SNS」、「窓口（区役所・福祉施設等）」の順となった。
- ・都島区が高齢者等に対してやさしいまちであるかの感じ方については、「感じる」「やや感じる」を合わせた割合は43%であった。

2-5：広報誌・ホームページ・SNSについて（問13～問18）

- ・区役所からの情報の入手先については、「区広報誌「広報みやこじま」」の割合が最も高く77%となった。
- ・区役所からの情報でもっと詳しく知りたい内容については、「福祉」が最も高くなっている。
- ・区ホームページから入手する情報については、「見ていない」が最も高く、次いで「暮らしに関すること」、「各種イベント情報」の順となった。
- ・区公式SNSの閲覧の有無については、「全く見ない・見たことがない」の割合が66%となった。
- ・広報誌を見て、区や区政に対する関心の感じ方については、「高まった」「少し高まった」を合わせた割合は51%であった。
- ・意見やニーズの区役所へ伝える方法の認知については、「知らない」が59%と最も高い結果となった。

2-6：自由意見（問19）

自由意見については、144件のご意見を頂いた。内容は以下のとおりである。

- ①マナー・環境美化について（42件）
- ②情報発信について（30件）
- ③防災・防犯について（17件）
- ④区政・区役所について（16件）
- ⑤子育て・福祉・支援について（11件）
- ⑥地域活動・地域コミュニティについて（10件）
- ⑦各施設・公園について（4件）
- ⑧住環境・生活環境について（3件）
- ⑨アンケートについて（3件）
- ⑩2025年大阪・関西万博について（1件）
- ⑪その他（7件）

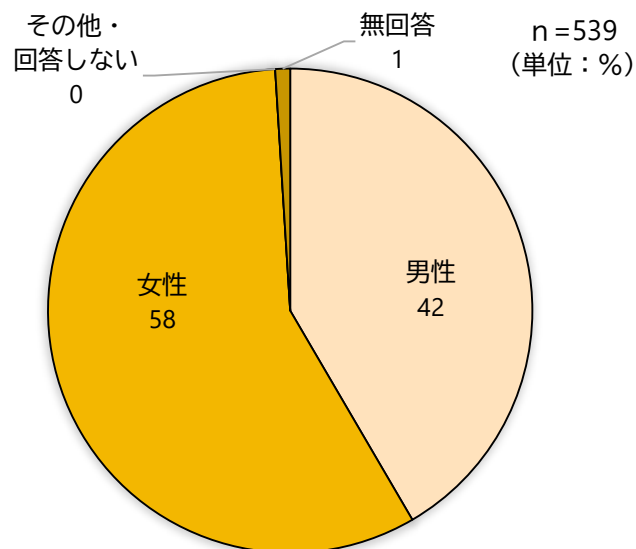
①マナー・環境美化についてのご意見が最も多く、次に②情報発信について、③防災・防犯についてと続いた。マナーについては、とりわけ自転車、喫煙のマナーに関する意見が多数寄せられた。

3. アンケートの結果

3-1. 属性

問1 まずは、あなた自身のことをお聞かせください。

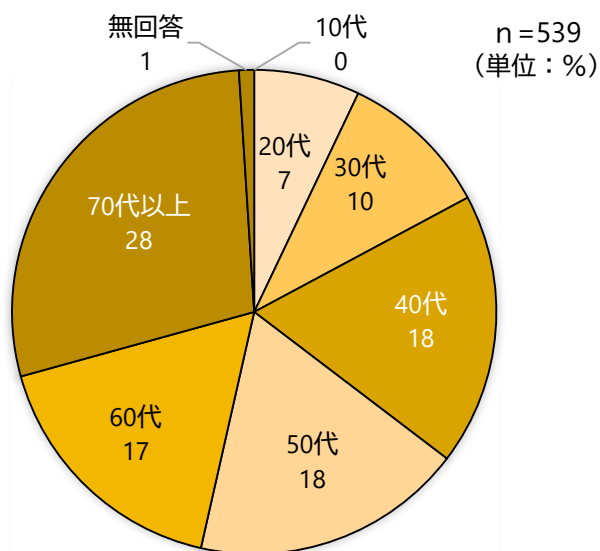
問1 A. 性別



「女性」の割合が約6割

・性別についてみると、「男性」が42%、「女性」が58%となっている。

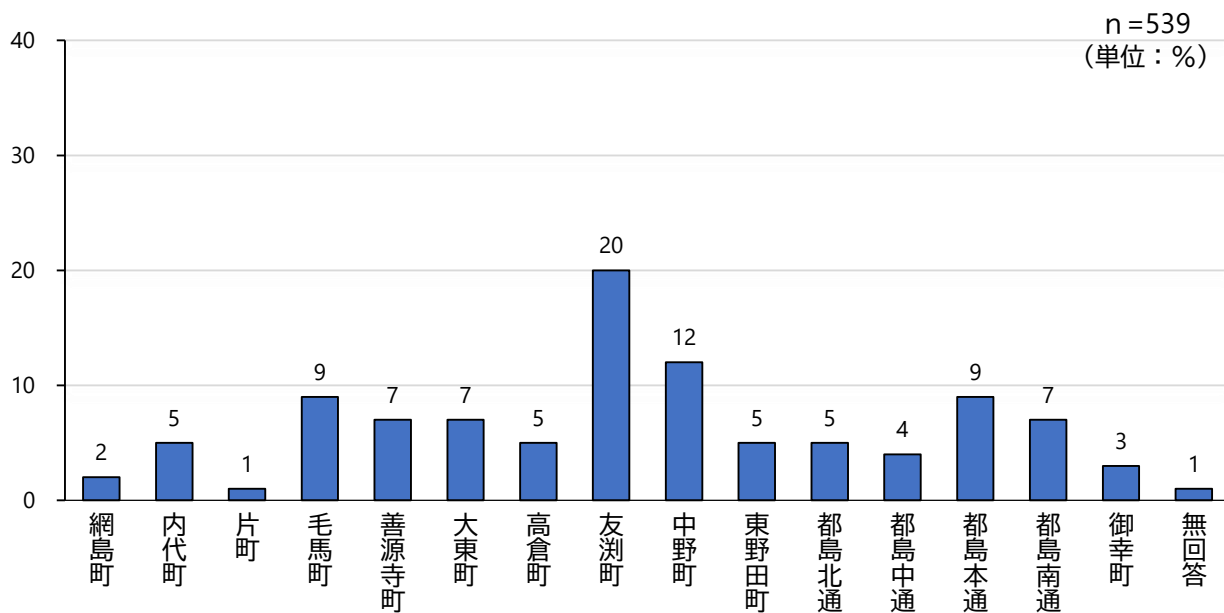
問1 B. 年代



「70代以上」の割合が約3割

・年代についてみると、「70代以上」が28%と最も高く、次いで「40代」「50代」が18%、「60代」が17%の順となっている。

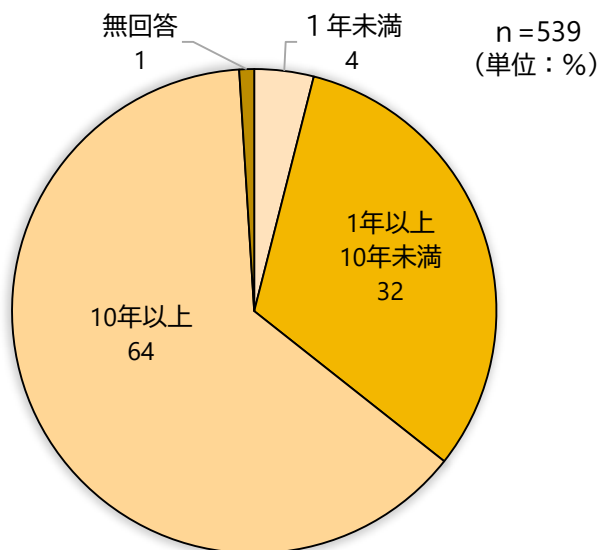
問1 C. お住まいの地域



「友渕町」の割合が最も高く2割

・お住まいの地域についてみると、「友渕町」が20%と最も高く、次いで「中野町」が12%、「毛馬町」「都島本通」が9%の順となっている。

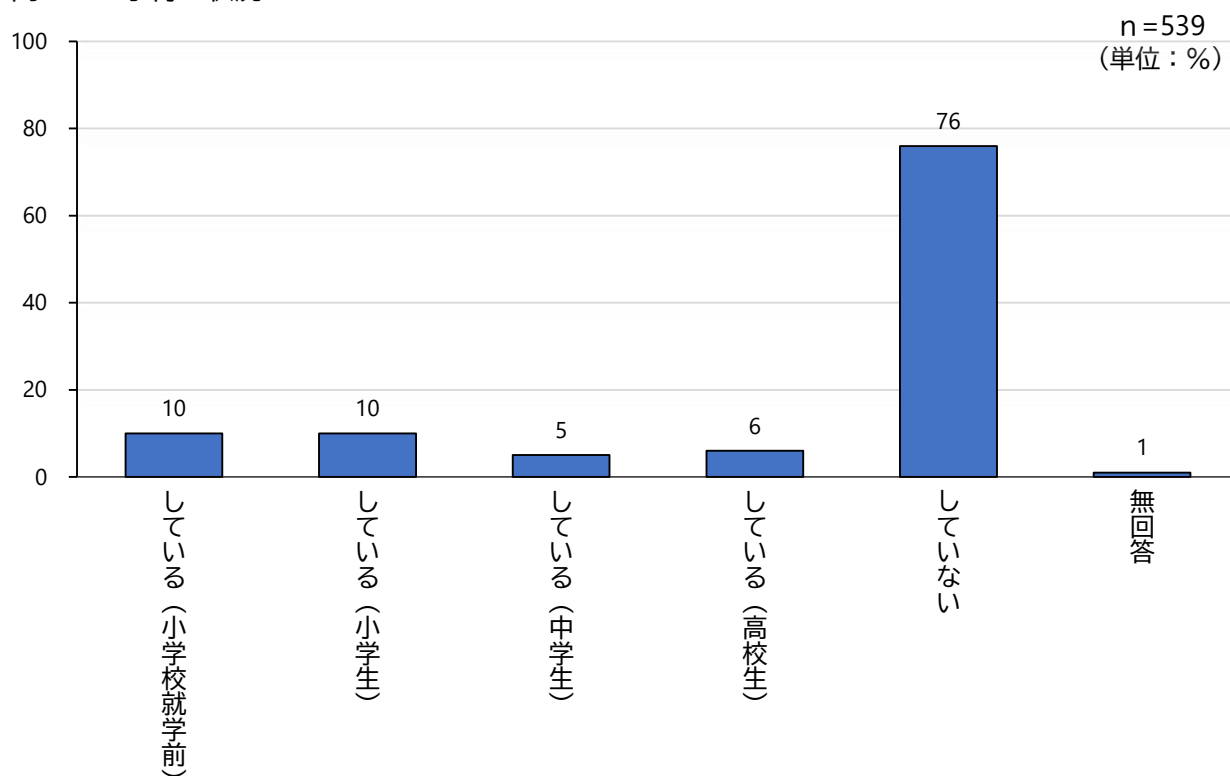
問1 D. 居住年数



「10年以上」の割合が6割強

・居住年数についてみると、「10年以上」が64%と最も高く、次いで「1年以上10年未満」が32%、「1年未満」が4%の順となっている。

問1 E. 子育て状況



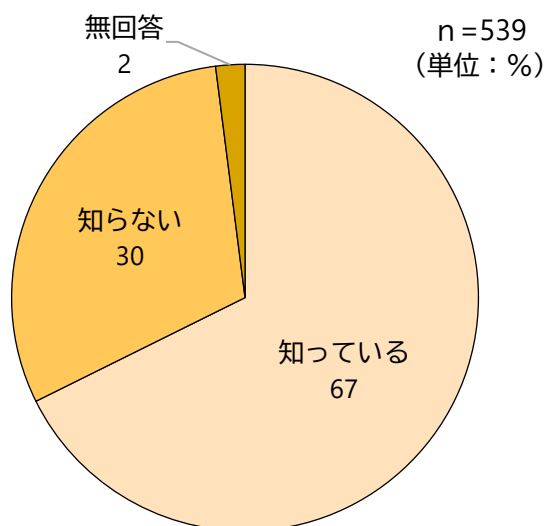
「していない」の割合が最も高く8割弱
 ・子育て状況についてみると、「していない」が76%と最も高く、次いで「している（小学校就学前）」「している（小学生）」が10%、「している（高校生）」が6%の順となっている。

3-2. 防災について

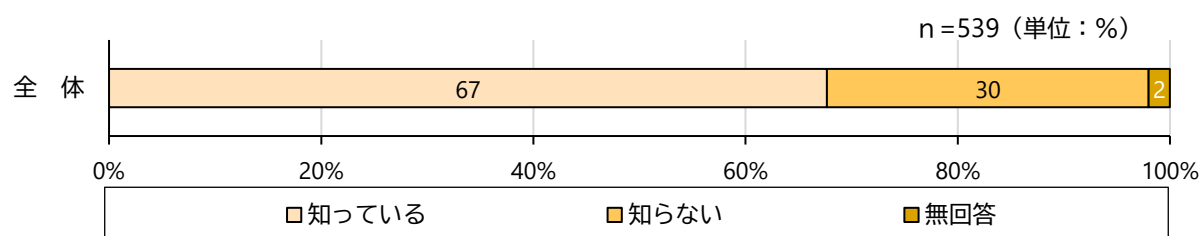
問2

災害時には、自宅での在宅避難や親戚等の家などへの分散避難を推奨しています。在宅避難や分散避難が困難な場合、避難する場所を知っていますか。（1つだけ選んでください）

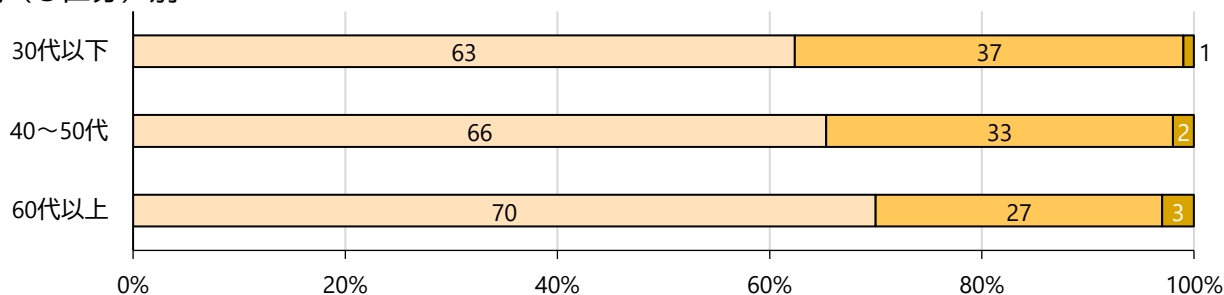
●避難する場所の認知（単数回答）



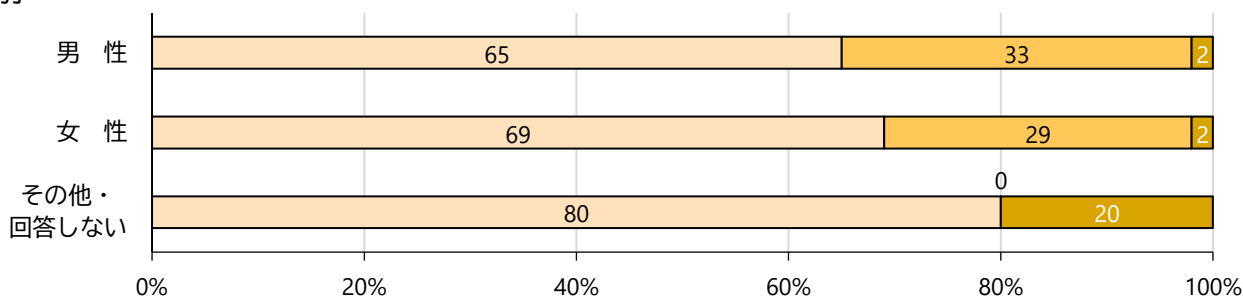
■全体



■年代（3区分）別



■性別

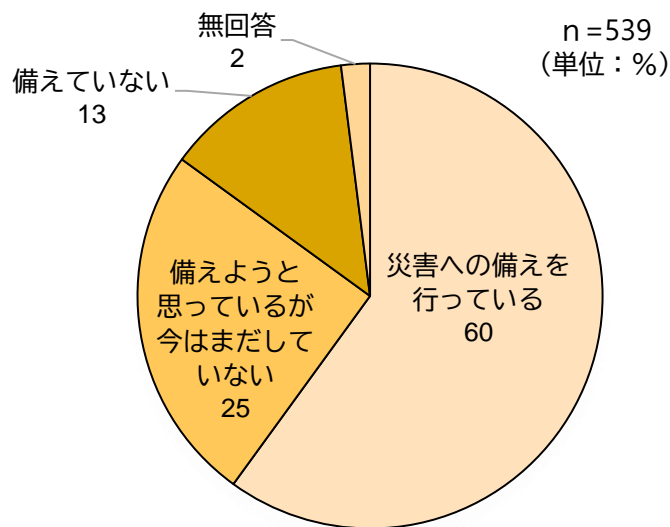


「知っている」が7割弱

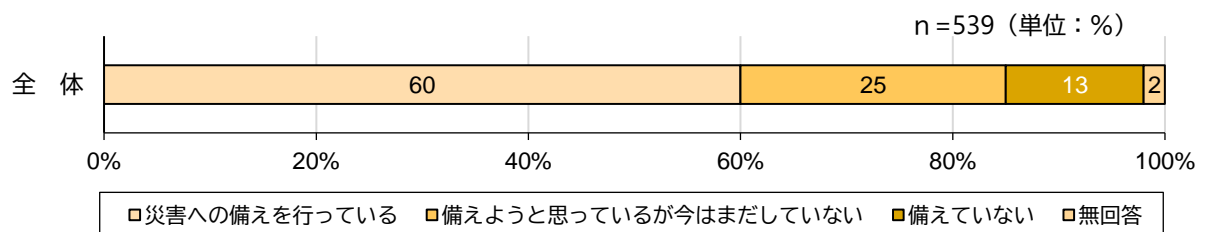
- ・避難する場所の認知については、「知っている」が67%と、「知らない」の30%を大きく上回った。
- ・年代（3区分）別では、「知っている」の割合は60代以上が70%と最も高く、30代以下の同63%に比べ7ポイント高くなっている。
- ・性別では、「知っている」の割合は『男性』、『女性』ともに6割半を超える結果となった。

問3	防災・減災には日頃からの備えが大切です。食料の備蓄、家具の固定、家族との連絡方法の確認など何かひとつでも災害への備えを行っていますか。（1つだけ選んでください）
----	--

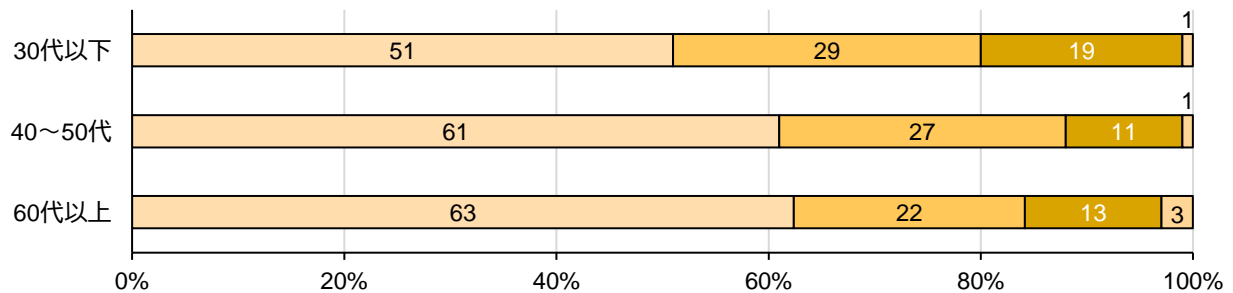
●災害への備えの実施状況（単数回答）



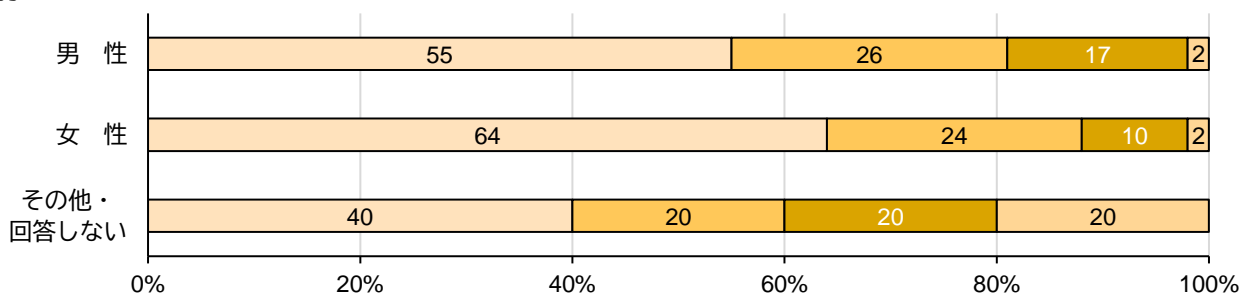
■全体



■年代（3区分）別



■性別



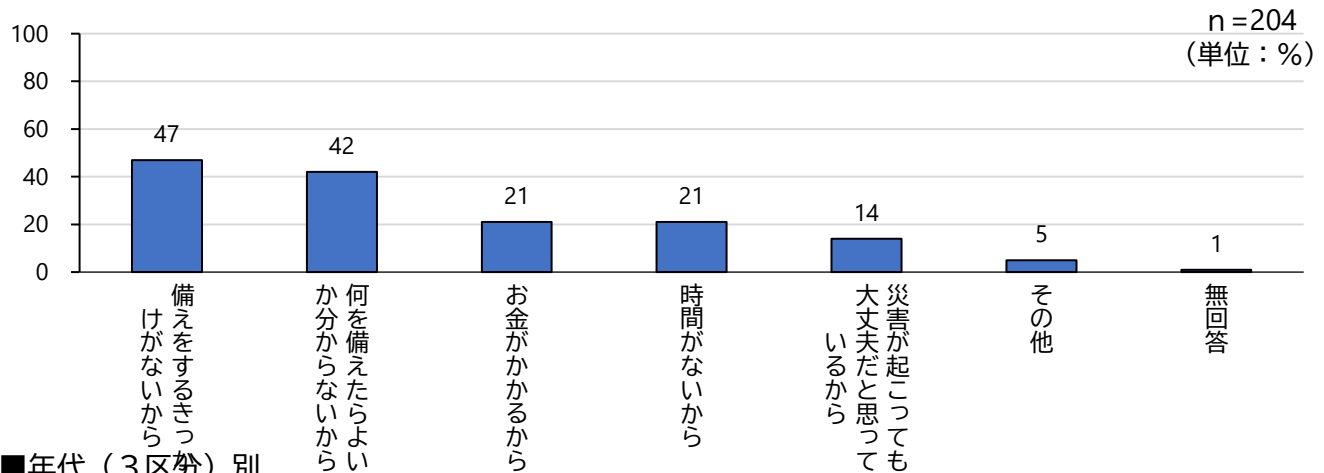
「災害への備えを行っている」の割合は6割

- ・災害への備えの実施状況については、「災害への備えを行っている」が60%、次いで「備えようと思っているが今はまだしていない」が25%、「備えていない」が13%の順となった。
- ・年代（3区分）別では、「災害への備えを行っている」の割合は60代以上が63%と最も高く、30代以下の51%に比べ12ポイント高くなっている。
- ・性別では、「災害への備えを行っている」の割合は『男性』が55%と、『女性』の同64%に比べ9ポイント低い結果となった。

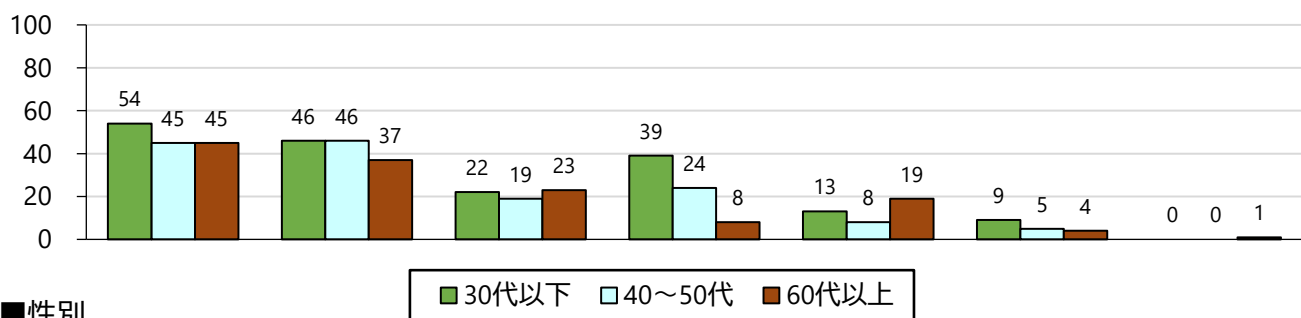
問4	3で「2備えようと思っているが今はまだしていない」「3備えていない」と回答した方におたずねします。災害への備えを行っていない理由として当てはまるものをお答えください。（いくつでも選んでください）
----	---

●災害への備えを行っていない理由（複数回答）

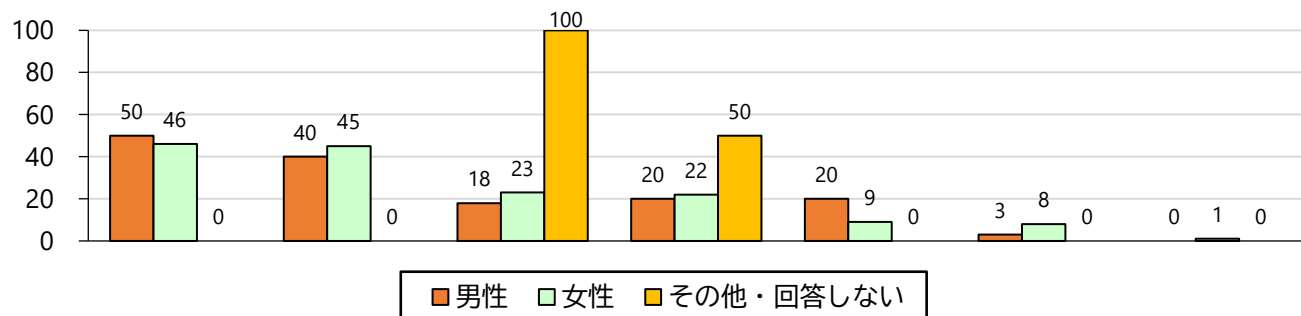
■全体



■年代（3区分）別



■性別

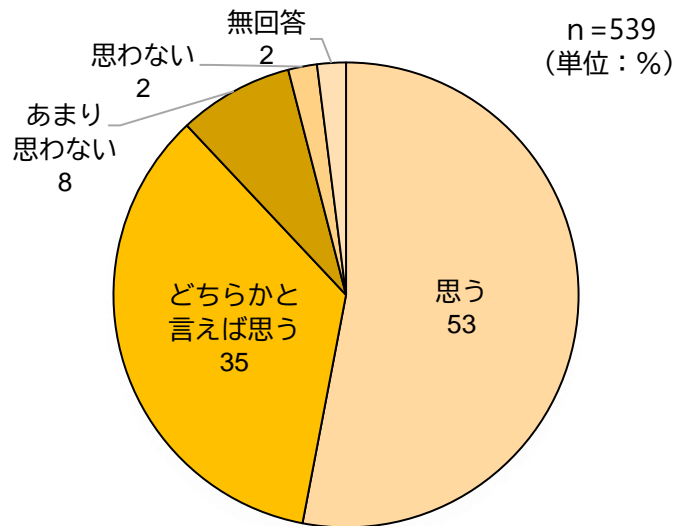


「備えをするきっかけがないから」の割合が最も高く5割弱

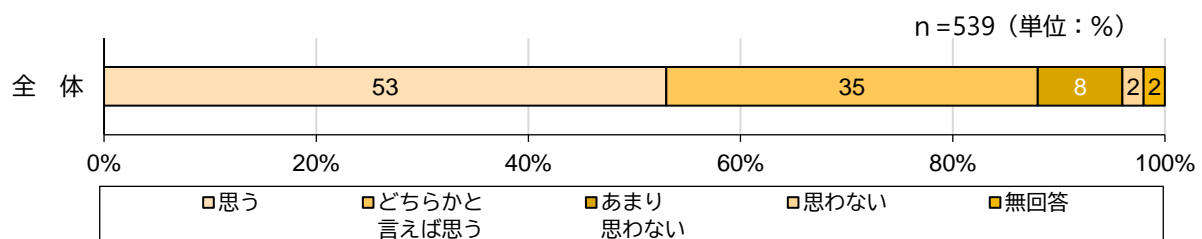
- ・災害への備えを行っていない理由については、「備えをするきっかけがないから」が47%と最も高く、次いで「何を備えたらよいかわからないから」が42%、「お金がかかるから」「時間がないから」が21%の順となっている。
- ・年代（3区分）別では、30代以下では「備えをするきっかけがないから」が54%、「時間がないから」が39%と、他の年代に比べて高くなっている。一方、60代以上では「災害が起こっても大丈夫だと思っているから」の19%が他の年代より高くなっている。
- ・性別では、『男性』、『女性』ともに「備えをするきっかけがないから」が最も高い結果となった。

問5	台風や地震などの災害が起こった場合には、近隣住民同士で声掛けなどの助け合い（共助）が重要となってきます。日頃から、助け合い（共助）ができる関係づくりが必要だと思いませんか。（1つだけ選んでください）
----	---

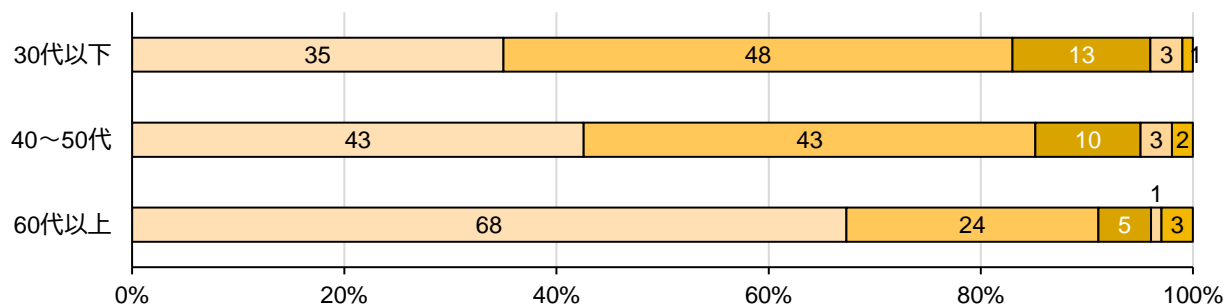
●助け合い（共助）ができる関係づくりの必要性（単数回答）



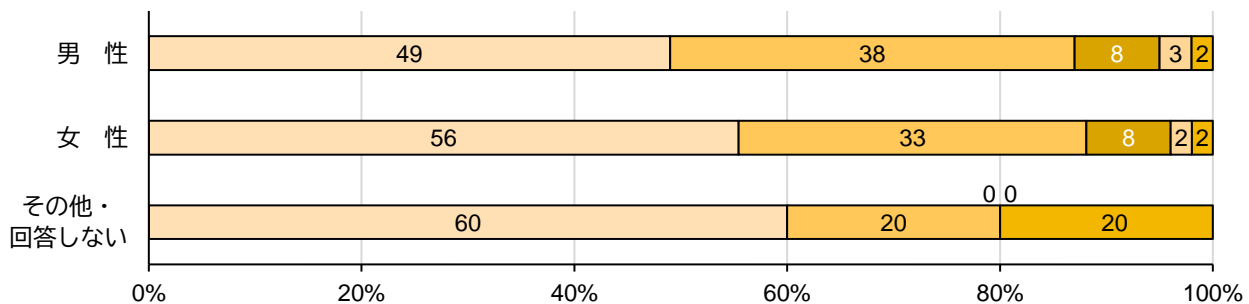
■全体



■年代（3区分）別



■性別



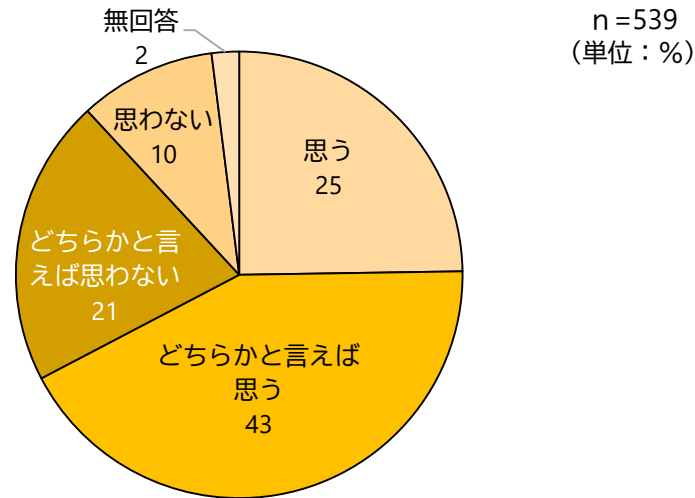
「思う」「どちらかと言えば思う」を合わせた割合は約9割
・助け合い（共助）ができる関係づくりの必要性に対する思いは、「思う」が53%と最も高く、「どちらかと言えば思う」が35%、「あまり思わない」が8%の順となった。
・年代（3区分）別では、30代以下では「どちらかと言えば思う」が48%と最も高いのに対し、60代以上では「思う」が68%で最も高くなっており、他の年代に比べて、より必要性を感じていることが伺える。
・性別では、「思う」の割合は『女性』が56%と、『男性』の同49%より7ポイント高くなっている。

3-3. 防犯について

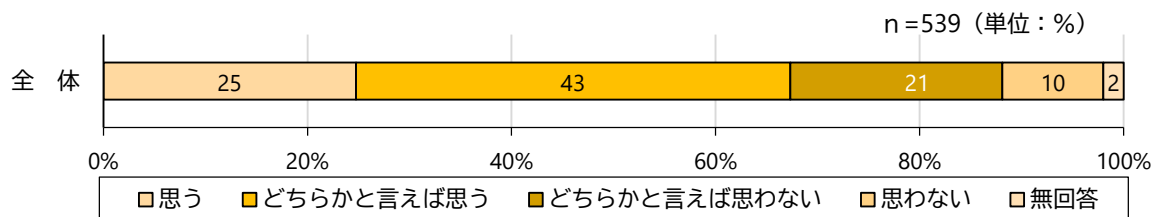
問6

区役所が行う防犯啓発の取組が地域の安全や、区民の防犯意識の向上につながっていると思いますか。（1つだけ選んでください）

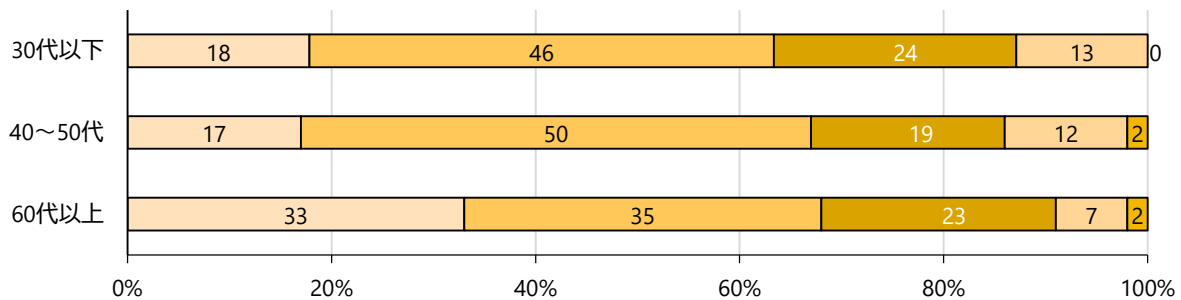
●防犯啓発の取組に対する地域の安全や区民の防犯意識向上の感じ方（単数回答）



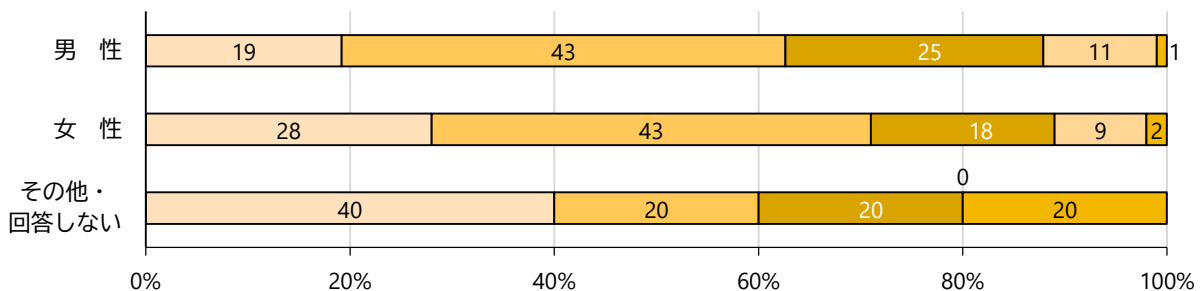
■全体



■年代（3区分）別



■性別

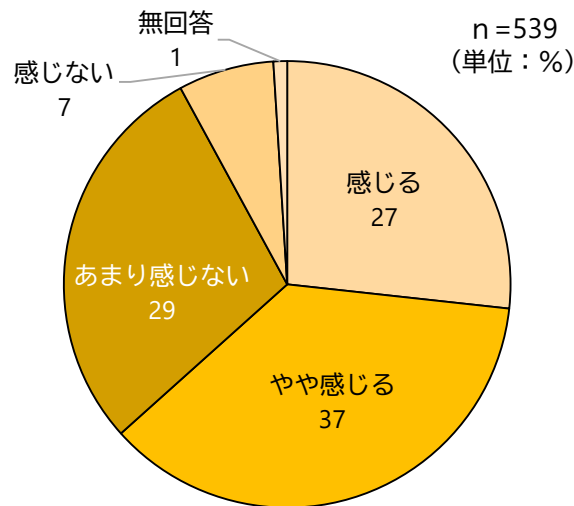


「思う」「どちらかと言えば思う」を合わせた割合は約7割

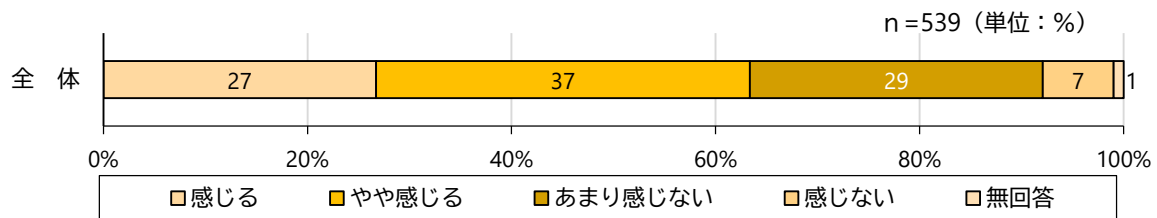
- ・防犯啓発の取組に対する地域の安全や区民の防犯意識向上の感じ方については、「どちらかと言えば思う」が43%と最も高く、次いで「思う」が25%、「どちらかと言えば思わない」が21%の順となっており、肯定的意見（「思う」＋「どちらかと言えば思う」）の割合は68%となった。
- ・年代（3区分）別では、60代以上の「思う」が33%と他の年代に比べて15ポイント以上高くなっている。
- ・性別では、『女性』の「思う」が28%と『男性』の同19%と比べて9ポイント高くなっている。

問7	区民の防犯意識の向上が、犯罪の発生を抑止していると感じますか。（1つだけ選んでください）
----	--

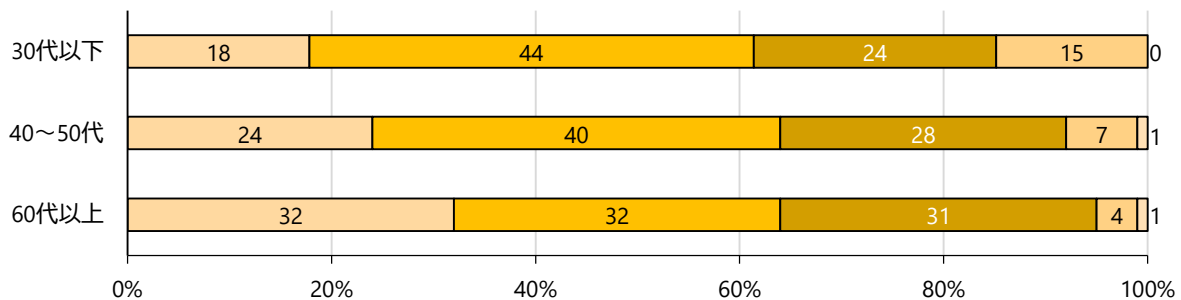
●区民の防犯意識の向上による犯罪発生抑止の感じ方（単数回答）



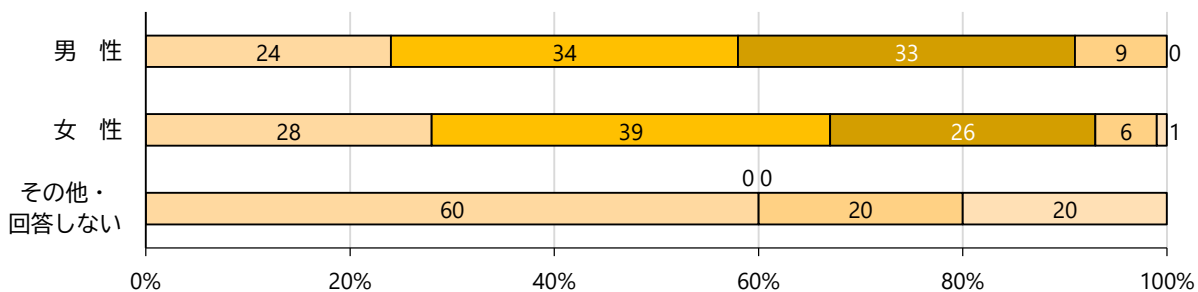
■全体



■年代（3区分）別



■性別



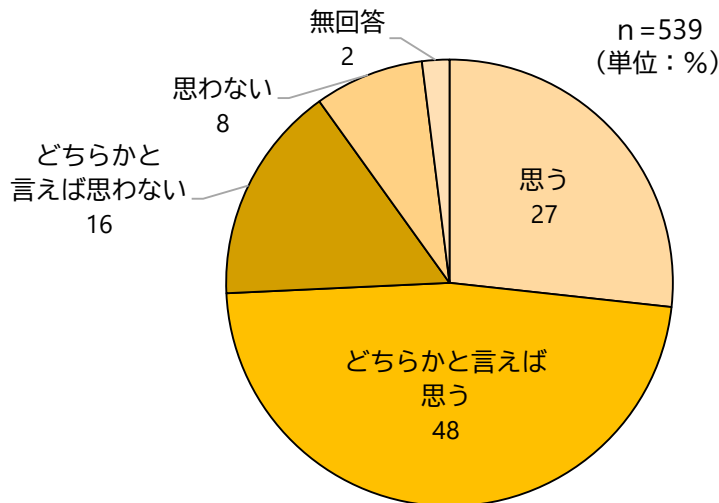
「感じる」「やや感じる」を合わせた割合は6割強
 ・区民の防犯意識の向上による犯罪発生抑止の感じ方については、「やや感じる」が37%と最も高く、次いで「あまり感じない」が29%、「感じる」が27%の順となった。
 ・年代（3区分）別では、60代以上の「感じる」が32%と、とりわけ30代以下と比べて14ポイント高くなっているが、「あまり感じない」も31%と30代以下と比べて7ポイント高くなっている。
 ・性別では、肯定的意見（「感じる」＋「やや感じる」）の割合は『男性』が58%と『女性』の同67%と比べて9ポイント低くなっている。

3-4. マナー向上について

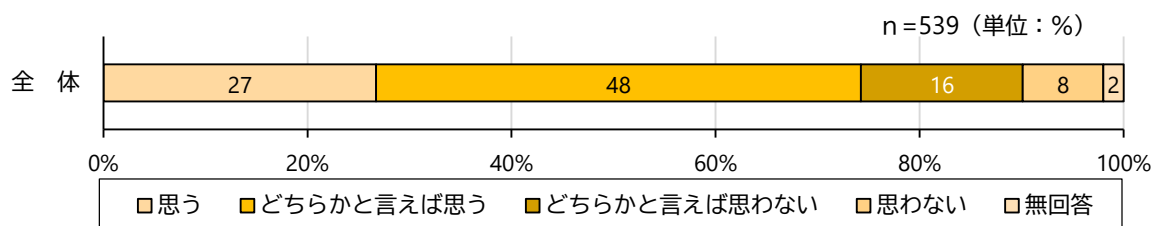
問8

市民協働による取組が区民や来街者の環境美化意識の向上につながっていると思いますか。（1つだけ選んでください）

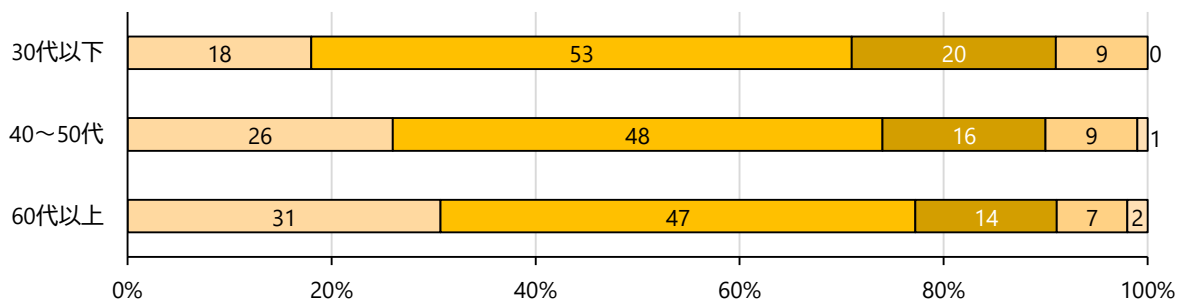
●市民協働による取組に対する区民や来街者の環境美化意識向上の感じ方（単数回答）



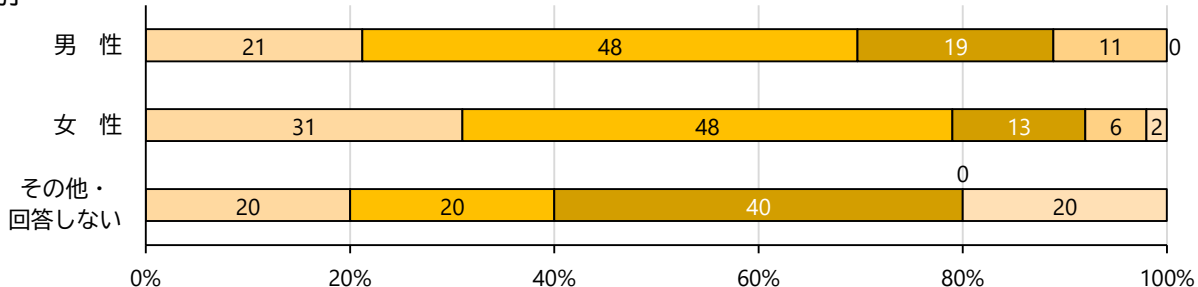
■全体



■年代（3区分）別



■性別



「思う」「どちらかと言えば思う」を合わせた割合は7割半

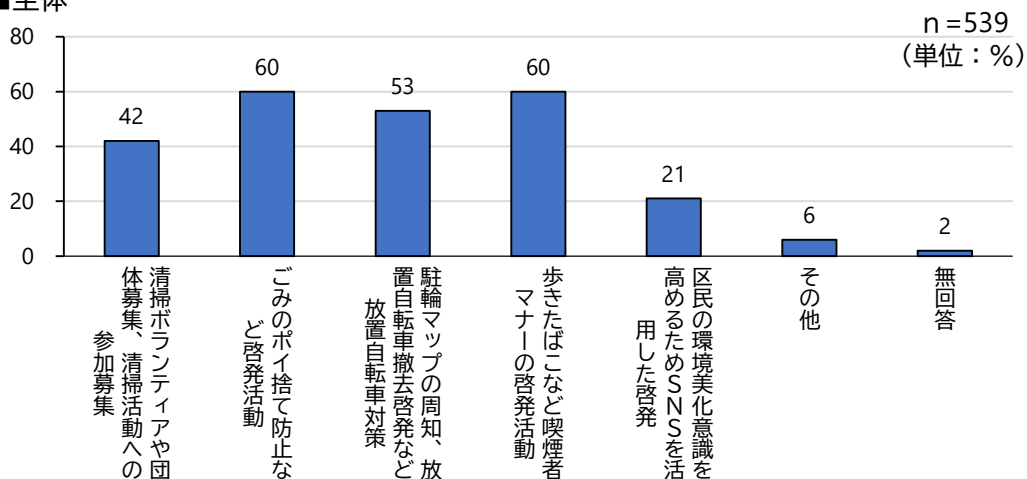
- ・市民協働による取組に対する区民や来街者の環境美化意識向上の感じ方については、「どちらかと言えば思う」が48%と最も高く、次いで「思う」が27%、「どちらかと言えば思わない」が16%の順となっている。
- ・年代（3区分）別では、「思う」は60代以上の31%が最も高く、とりわけ30代以下と比べて13ポイント高くなっている。一方、「どちらかと言えば思わない」は30代以下が20%と最も高く、60代以上の14%と比べて6ポイント高い結果となった。
- ・性別では、『女性』の「思う」が31%と、『男性』の同21%と比べて10ポイント高くなっている。

問9

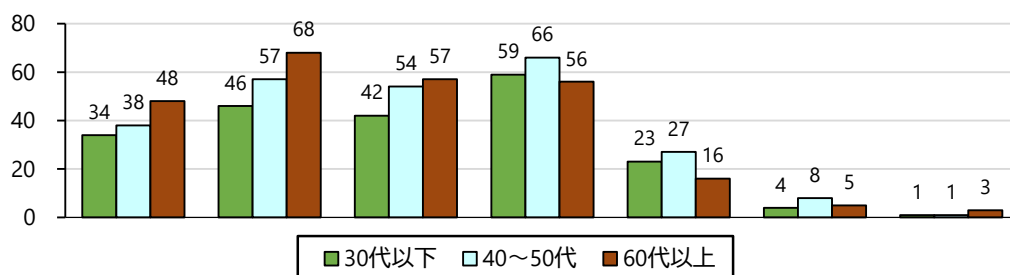
区民の環境美化意識を高めってもらうためには、今後、どのような啓発活動等を推進していくことが必要だと思いますか。（いくつでも選んでください）

●啓発活動等推進の必要性（複数回答）

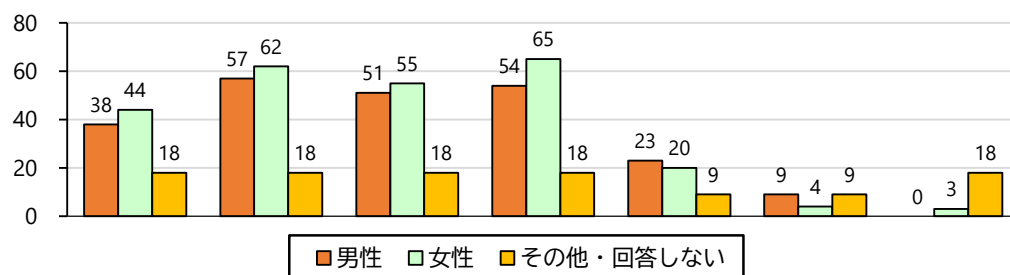
■全体



■年代（3区分）別



■性別



「ごみのポイ捨て防止など啓発活動」「歩きたばこなど喫煙者マナーの啓発活動」がともに6割

・啓発活動等推進の必要性については、「ごみのポイ捨て防止など啓発活動」「歩きたばこなど喫煙者マナーの啓発活動」がともに60%と最も高く、次いで「駐輪マップの周知、放置自転車撤去啓発など放置自転車対策」が53%、「清掃ボランティアや団体募集、清掃活動への参加募集」が42%の順となっている。

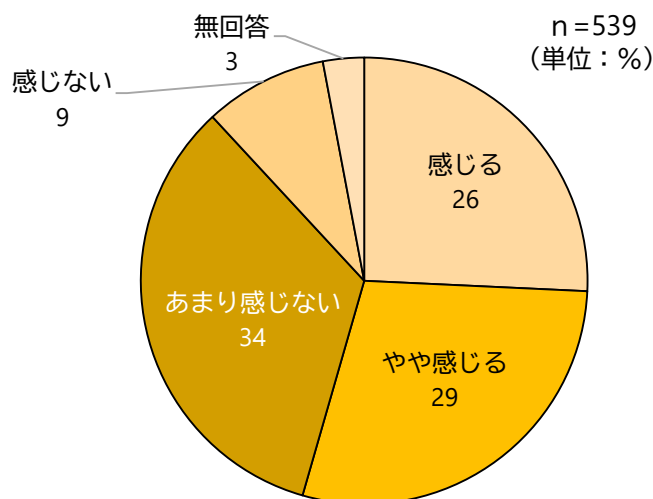
・年代（3区分）別では、「清掃ボランティアや団体募集、清掃活動への参加募集」、「ごみのポイ捨て防止など啓発活動」、「駐輪マップの周知、放置自転車撤去啓発など放置自転車対策」については、60代以上の割合が最も高いが、「歩きたばこなど喫煙者マナーの啓発活動」、「区民の環境美化意識を高めるためSNSを活用した啓発」については、60代以上の割合が最も低い。

・性別では、『男性』は「ごみのポイ捨て防止など啓発活動」の57%が、『女性』は「歩きたばこなど喫煙者マナーの啓発活動」の65%がそれぞれ最も高い結果となった。

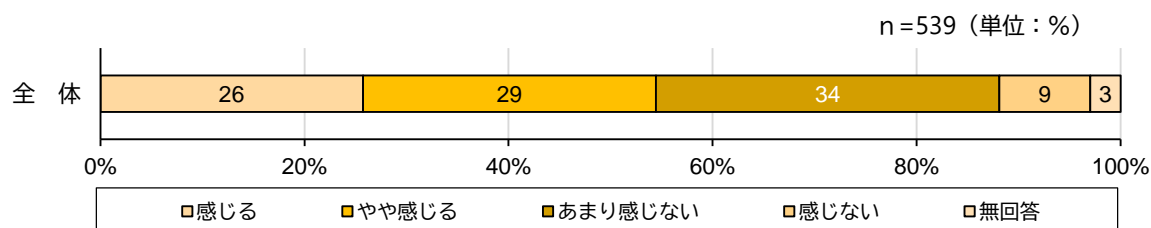
3-5. 地域福祉について

問10 民生委員等の地域の見守りがあることによって、高齢者や障がい者等の方が安心して暮らし続けることができますと感じますか。（1つだけ選んでください）

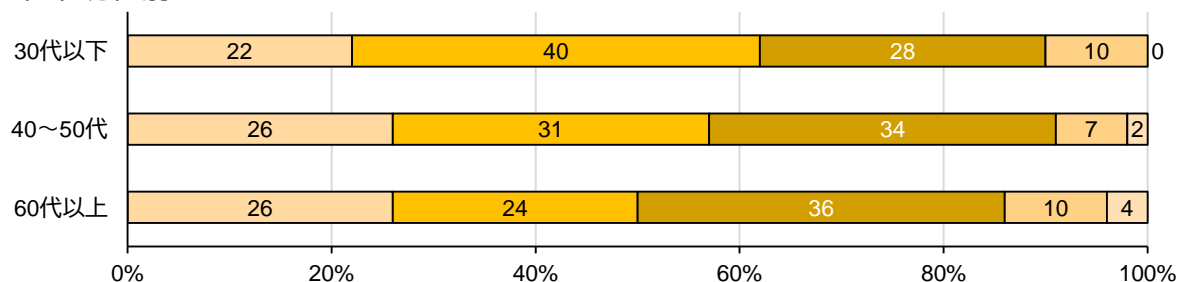
●民生委員等の地域の見守りによる高齢者等の安心な暮らしへの感じ方（単数回答）



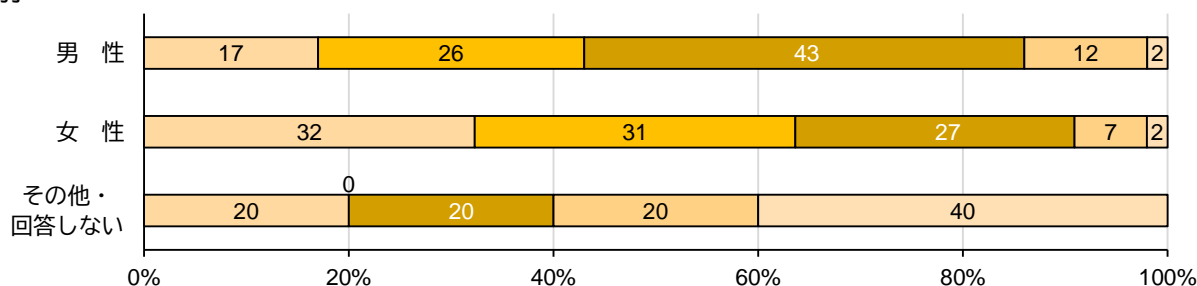
■全体



■年代（3区分）別



■性別



「感じる」「やや感じる」を合わせた割合は5割半

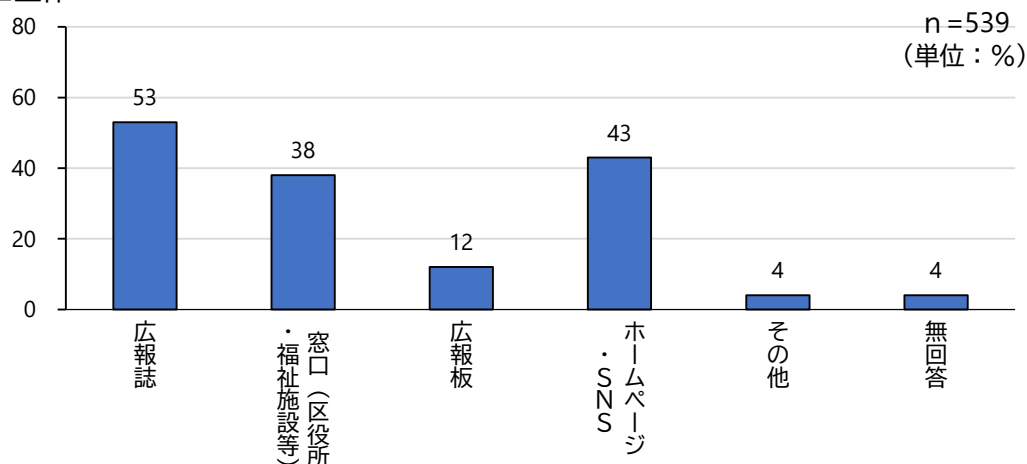
・民生委員等の地域の見守りによる高齢者等の安心な暮らしへの感じ方については、「あまり感じない」が34%と最も高くなったが、肯定的意見（「感じる」＋「やや感じる」）の割合は55%と過半数を超えた。
 ・年代（3区分）別では、肯定的意見（「感じる」＋「やや感じる」）の割合は30代以下が62%と最も高くなったのに対して、否定的意見（「感じない」＋「あまり感じない」）の割合は60代以上が46%と最も高くなった。
 ・性別では、肯定的意見（「感じる」＋「やや感じる」）の割合は『男性』が43%と、『女性』の同63%と比べて20ポイント低くなっている。

問 1 1

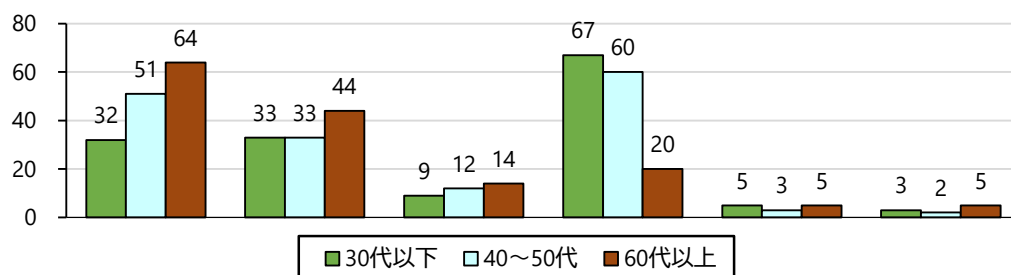
都島区では、下記の身近な福祉サービス（事業）があります。このような福祉サービスを利用する場合、どこから情報収集しますか。（いくつでも選んでください）

●福祉サービス利用の情報収集方法（複数回答）

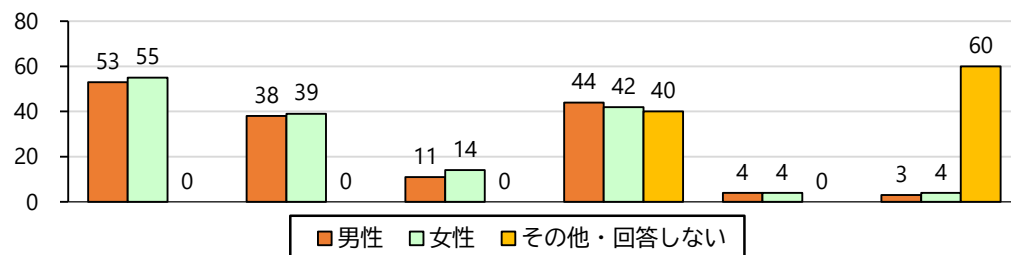
■全体



■年代（3区分）別



■性別



「広報誌」の割合が最も高く5割強

・福祉サービス利用の情報収集方法については、「広報誌」が53%と最も高く、次いで「ホームページ・SNS」が43%、「窓口（区役所・福祉施設等）」が38%の順となった。

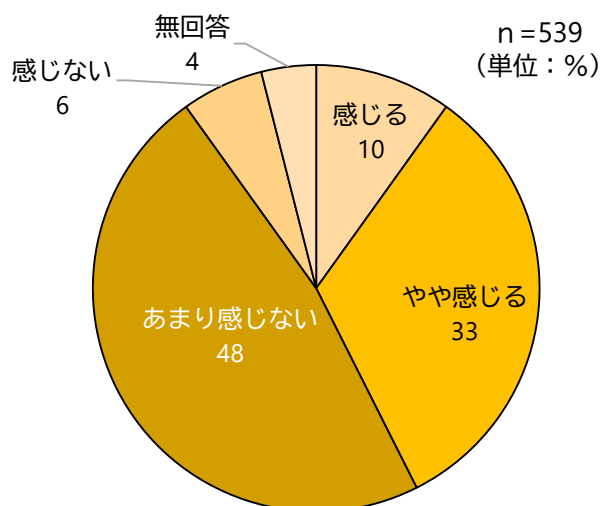
・年代（3区分）別では、30代以下、40～50代は「ホームページ・SNS」がそれぞれ67%、60%と最も高く、60代以上の20%と比べて40ポイント以上高くなっている。60代以上は「広報誌」が64%と最も高くなっている。

・性別では、『男性』、『女性』ともに「広報誌」が最も高く、次いで「ホームページ・SNS」、「窓口（区役所・福祉施設等）」の順となった。

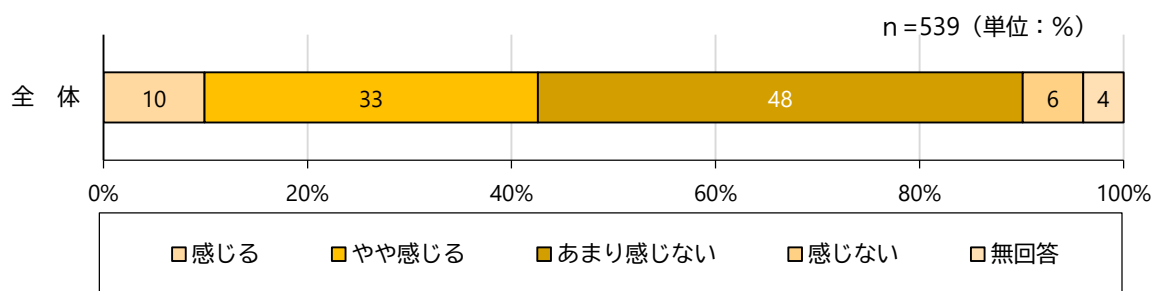
問12

都島区が高齢者や障がいのある人にやさしいまちになっていると感じますか。（1つだけ選んでください）

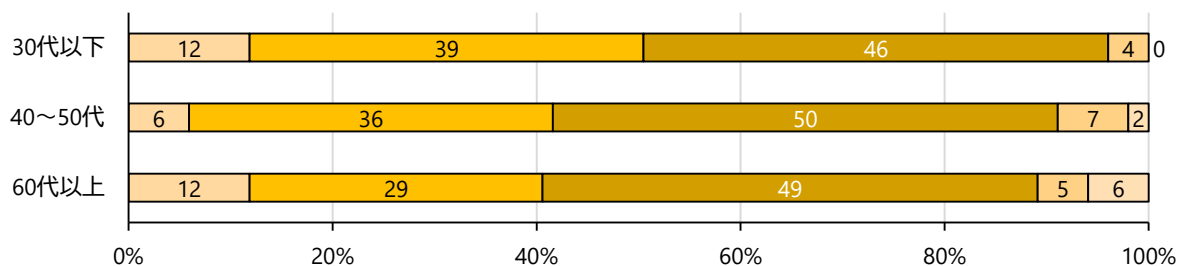
●都島区が高齢者等に対してやさしいまちであるかの感じ方（単数回答）



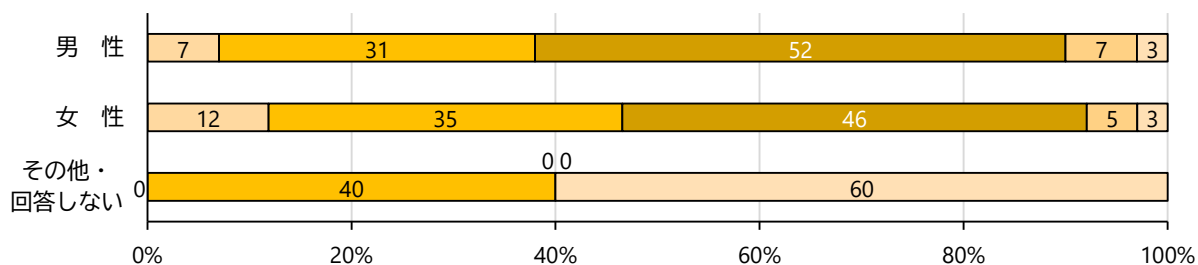
■全体



■年代（3区分）別



■性別



「感じる」「やや感じる」を合わせた割合は4割強

・都島区が高齢者等に対してやさしいまちであるかの感じ方については、「あまり感じない」が48%と最も高く、次いで「やや感じる」が33%、「感じる」が10%の順となっている。
 ・年代（3区分）別では、全ての年代において「あまり感じない」の割合が最も高くなった。
 ・性別では、『男性』、『女性』ともに、「あまり感じない」の割合が最も高い結果となった。肯定的意見（「感じる」＋「やや感じる」）の割合は、『女性』が47%と、『男性』の38%と比べて9ポイント高くなっている。

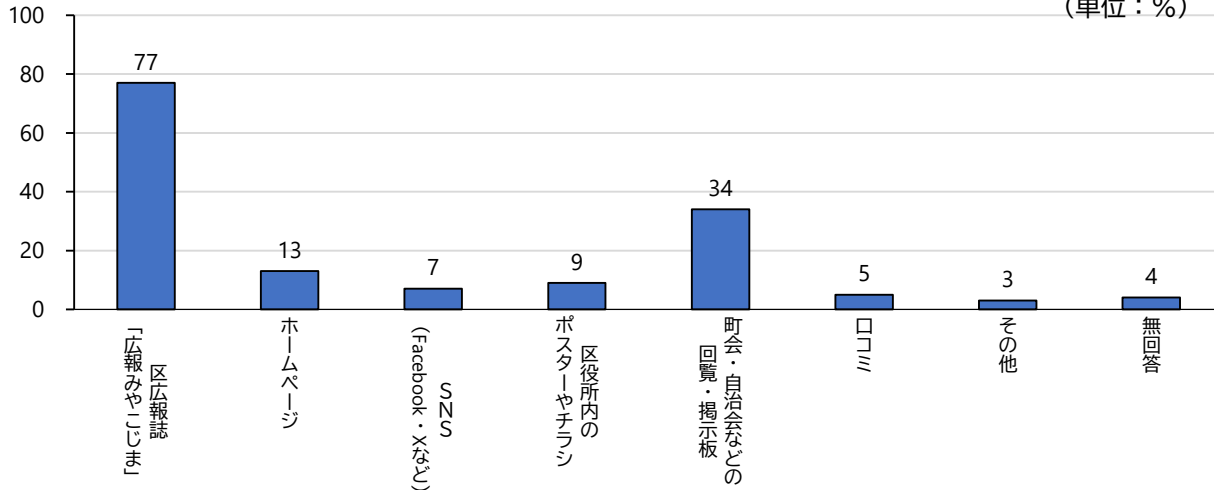
3-6. 広報誌・ホームページ・SNSについて

問13 区役所からの情報（イベントやお知らせなど）を、何から入手していますか。（いくつでも選んでください）

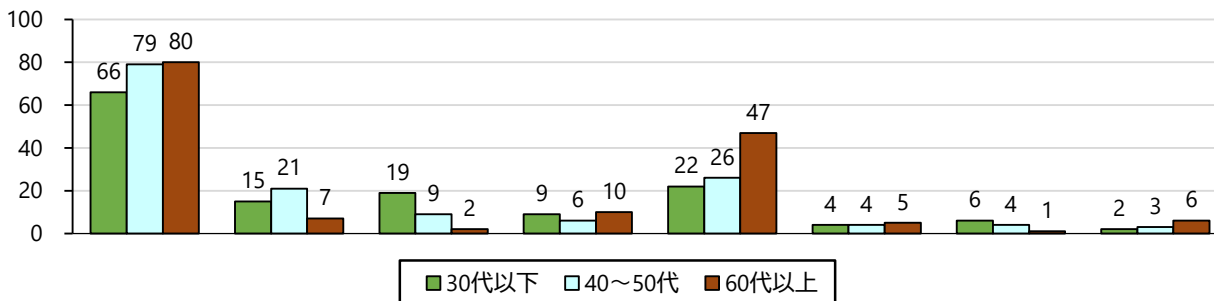
●区役所からの情報の入手先（複数回答）

■全体

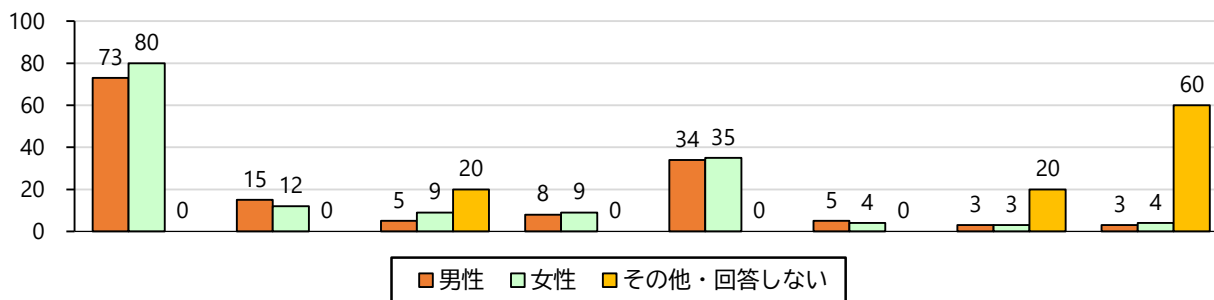
n=539
(単位：%)



■年代（3区分）別



■性別



「区広報誌「広報みやこじま」」の割合が最も高く8割弱

・区役所からの情報の入手先については、「区広報誌「広報みやこじま」」が77%と最も高く、次いで「町会・自治会などの回覧・掲示板」が34%、「ホームページ」が13%の順となった。

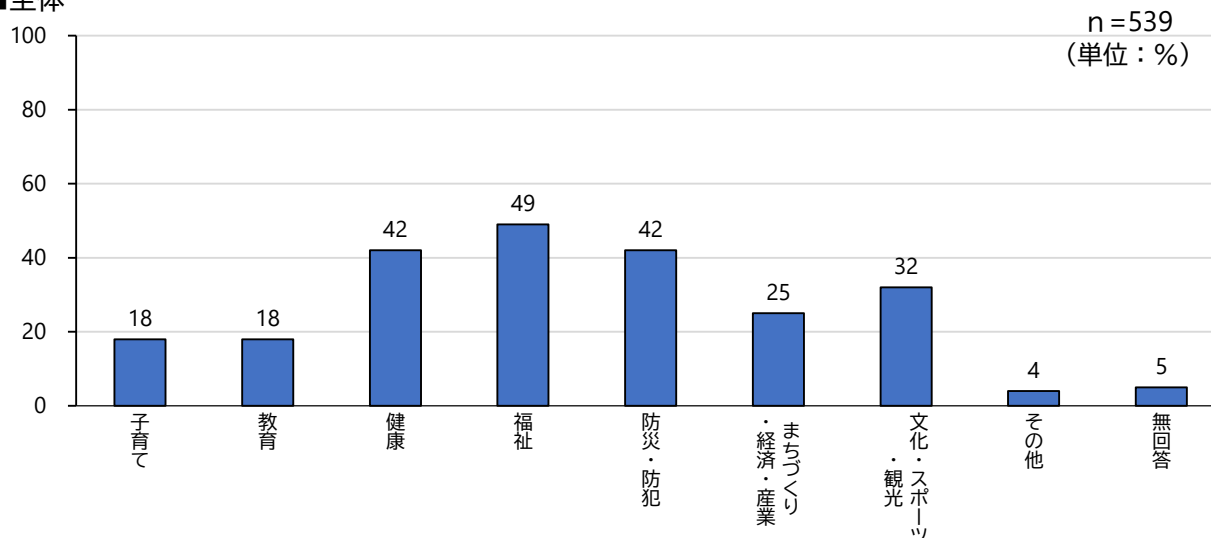
・年代（3区分）別では、60代以上が、「ホームページ」、「SNS」の割合が他の年代より低く、「町会・自治会などの回覧・掲示板」の割合は最も高くなっている。

・性別でも、同様の傾向が見られ、『男性』、『女性』ともに「区広報誌「広報みやこじま」」が最も高くなっており、次いで「町会・自治会などの回覧・掲示板」、「ホームページ」の順となった。

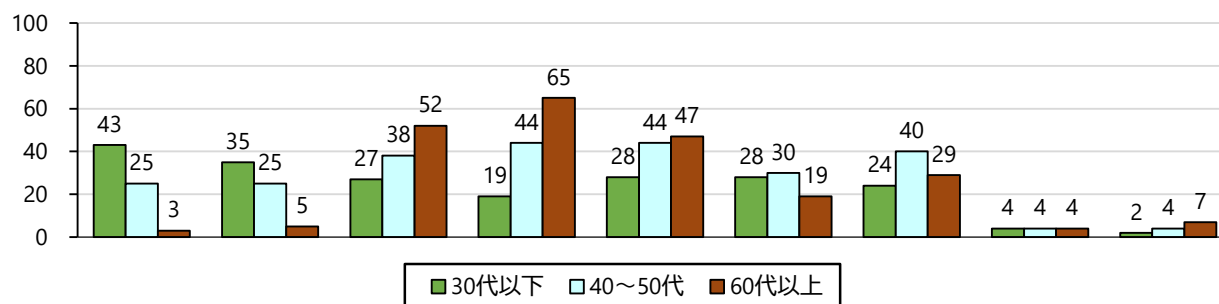
問1 4 区役所からの情報でもっと詳しく知りたい内容がありますか。（いくつでも選んでください）

●区役所からの情報でもっと詳しく知りたい内容（複数回答）

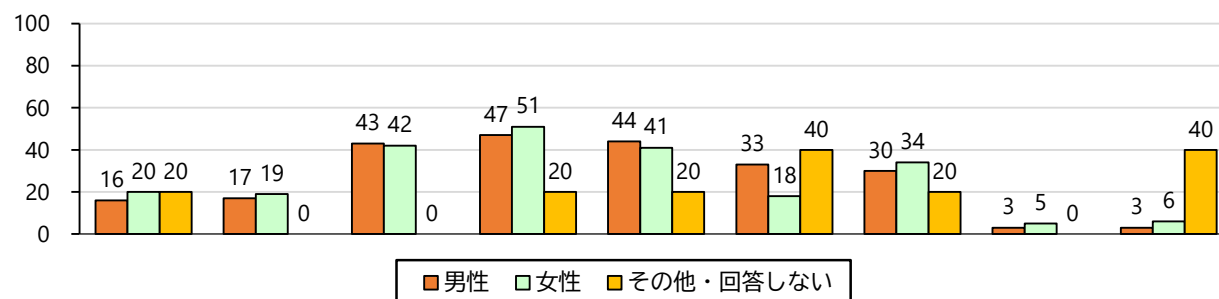
■全体



■年代（3区分）別



■性別



「福祉」の割合が最も高く約5割

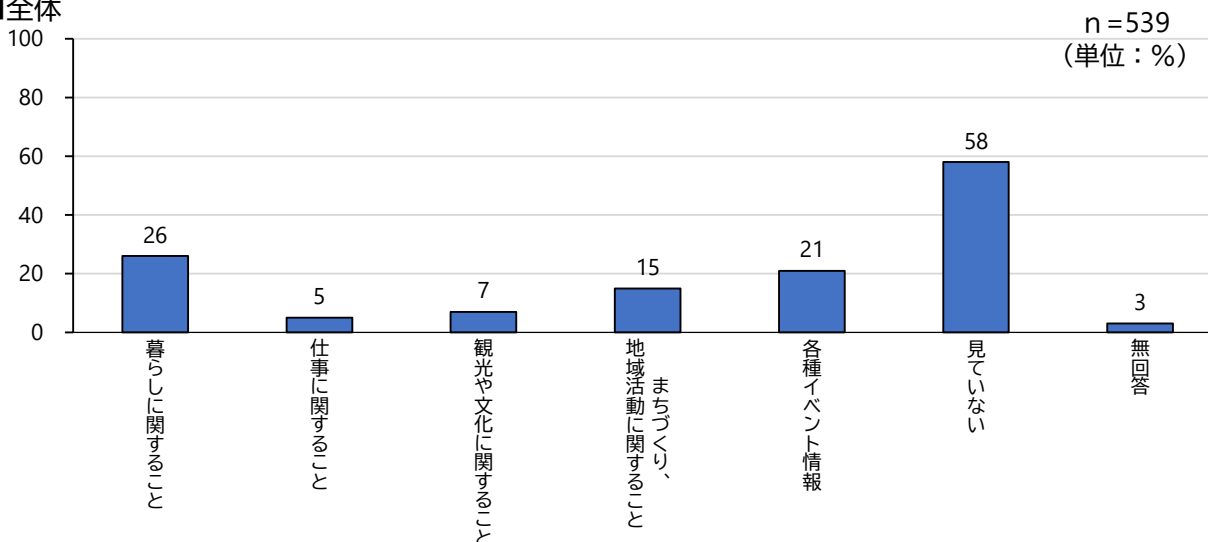
・区役所からの情報でもっと詳しく知りたい内容については、「福祉」が49%と最も高く、次いで「健康」「防災・防犯」がともに42%、「文化・スポーツ・観光」が32%の順となった。
 ・年代（3区分）別では、30代以下は「子育て」が43%、40～50代は「福祉」「防災・防犯」がともに44%、60代以上は「福祉」が65%とそれぞれ最も高くなっている。
 ・性別では、『男性』『女性』ともに「福祉」が最も高く、性別で順位の違いはあるが「健康」「防災・防犯」の割合も高くなっている。

問 1 5

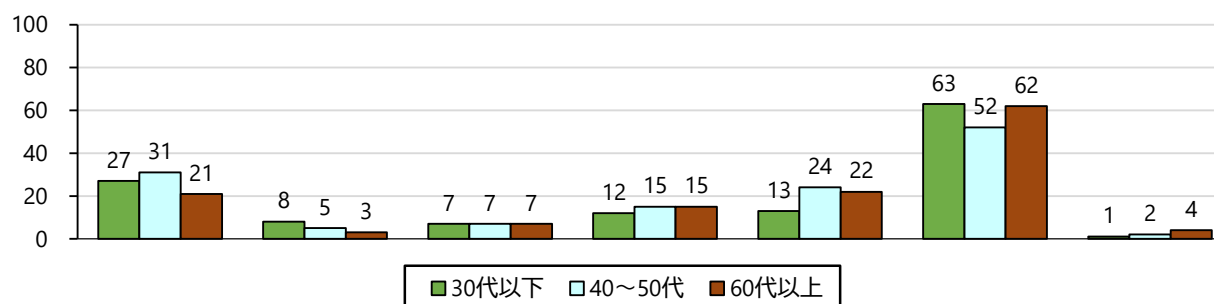
区ホームページで、広報誌やSNSでは伝えきれない情報を詳しく発信しています。あなたは区ホームページで次の情報を見たことがありますか。（いくつでも選んでください）

●区ホームページで閲覧経験のある情報（複数回答）

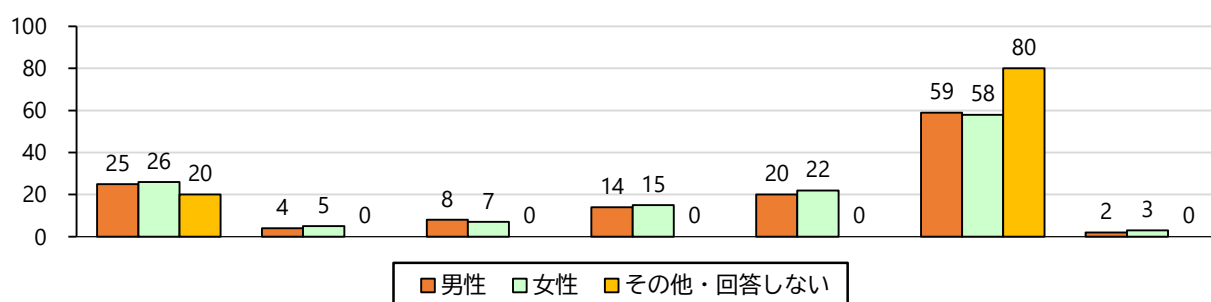
■全体



■年代（3区分）別



■性別



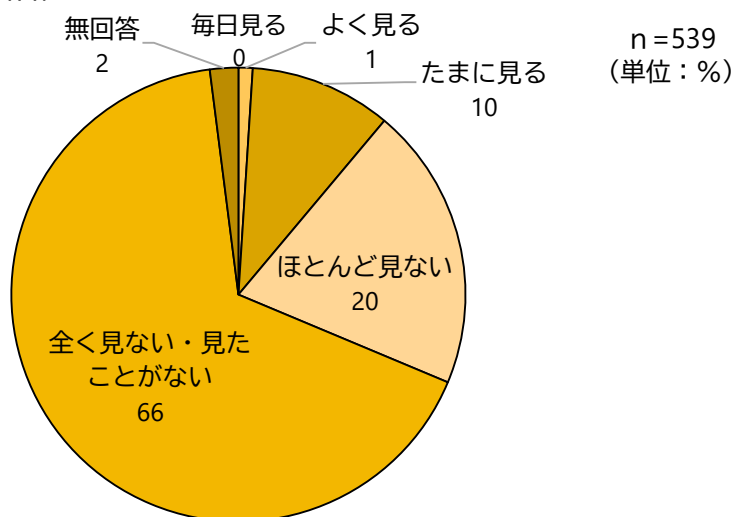
「見ていない」の割合が最も高く約6割

- ・区ホームページで閲覧経験のある情報については、「見ていない」が58%と最も高く、次いで「暮らしに関すること」が26%、「各種イベント情報」が21%の順となった。
- ・年代（3区分）別では、全ての年代において「見ていない」が最も高くなっており、次いで「暮らしに関すること」、「各種イベント情報」の順となっている。
- ・性別でも、同様の傾向が見られ、『男性』、『女性』ともに「見ていない」が最も高くなっており、次いで「暮らしに関すること」、「各種イベント情報」の順となった。

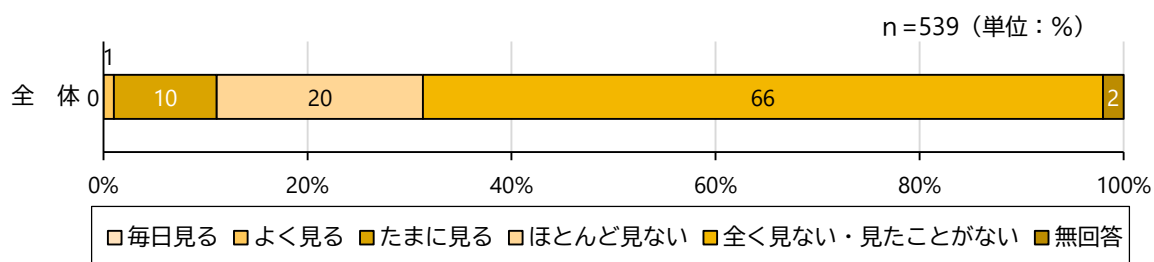
問 1 6

区役所ではSNS（Facebook、X〔旧Twitter〕、Instagram、YouTube、LINE）で情報発信しています。あなたは区公式SNSを見たことがありますか。（一つだけ選んでください）

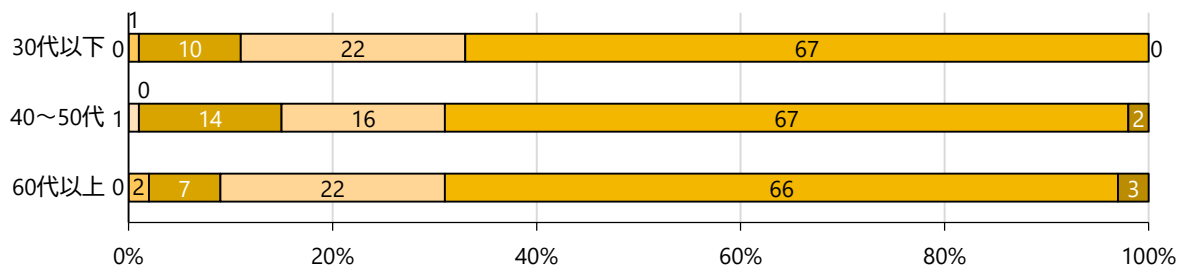
●区公式SNSの閲覧の有無（単数回答）



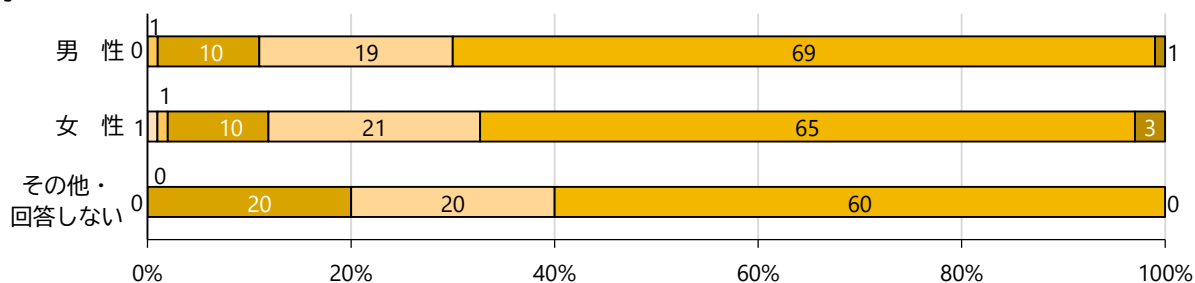
■全体



■年代（3区分）別



■性別

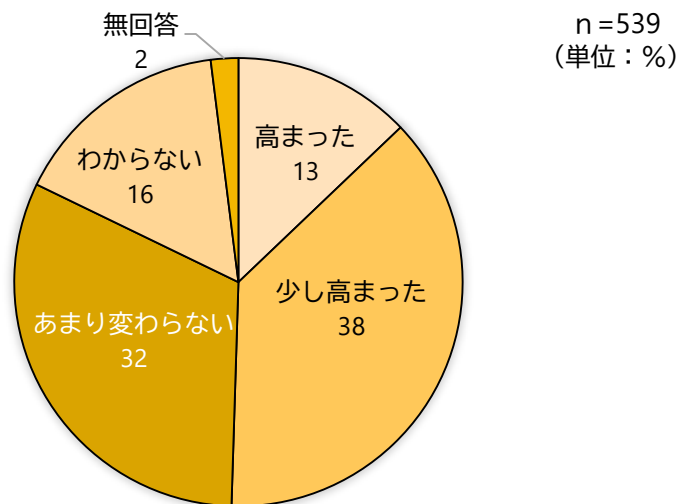


「全く見ない・見たことがない」の割合は7割弱
 ・区公式SNSの閲覧の有無については、「全く見ない・見たことがない」が66%と最も高く、次いで「ほとんど見ない」が20%、「たまに見る」が10%の順となっている。
 ・年代（3区分）別では、全ての年代において「全く見ない・見たことがない」が最も高くなっており、次いで「ほとんど見ない」、「たまに見る」の順となっている。「たまに見る」の割合が最も高かったのは40～50代の14%であった。
 ・性別でも、同様の傾向が見られ、『男性』、『女性』ともに「全く見ない・見たことがない」が最も高くなっており、次いで「ほとんど見ない」、「たまに見る」の順となった。

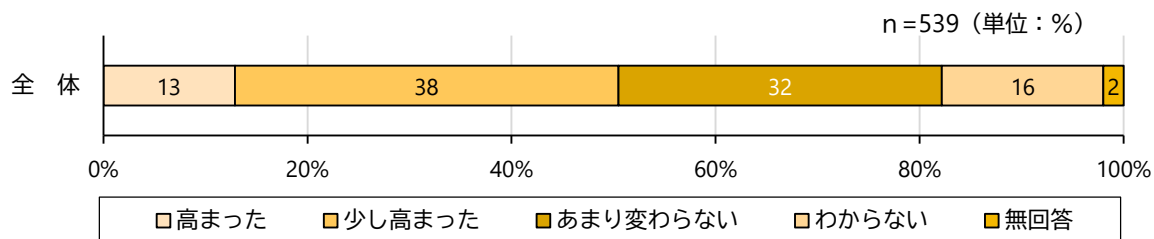
問17

広報誌においては、市政、区政の動きを分かりやすく提供し、生活に関連する行事やお知らせだけではなく、区の魅力や地域に密着した情報を毎月掲載しています。広報誌をご覧になって、都島区や区政に対し関心が高まったと感じますか。（1つだけ選んでください）

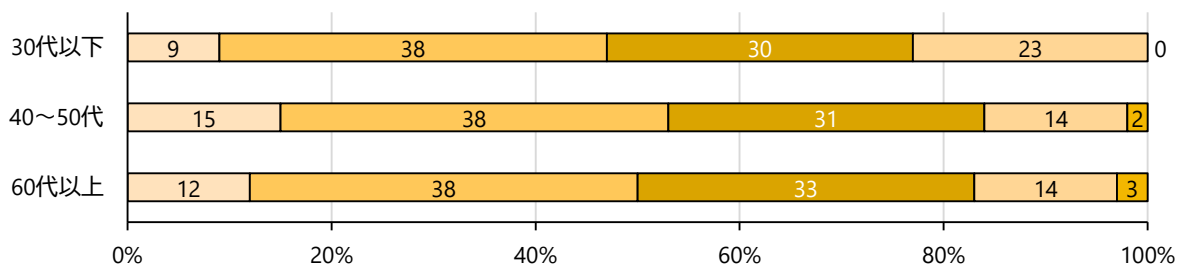
●広報誌を見て、区や区政に対する関心の感じ方（単数回答）



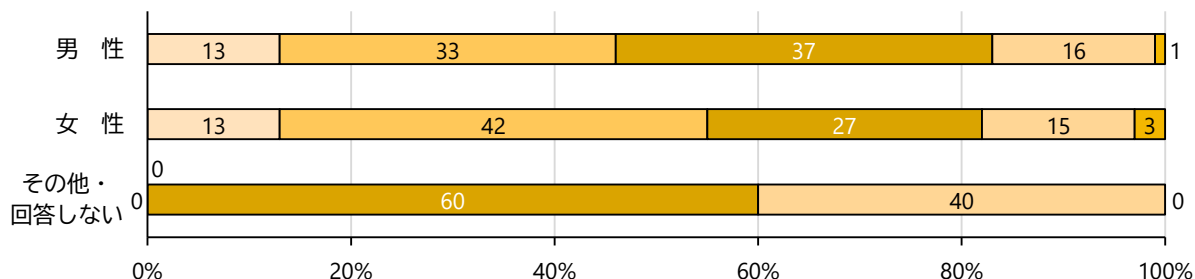
■全体



■年代（3区分）別



■性別

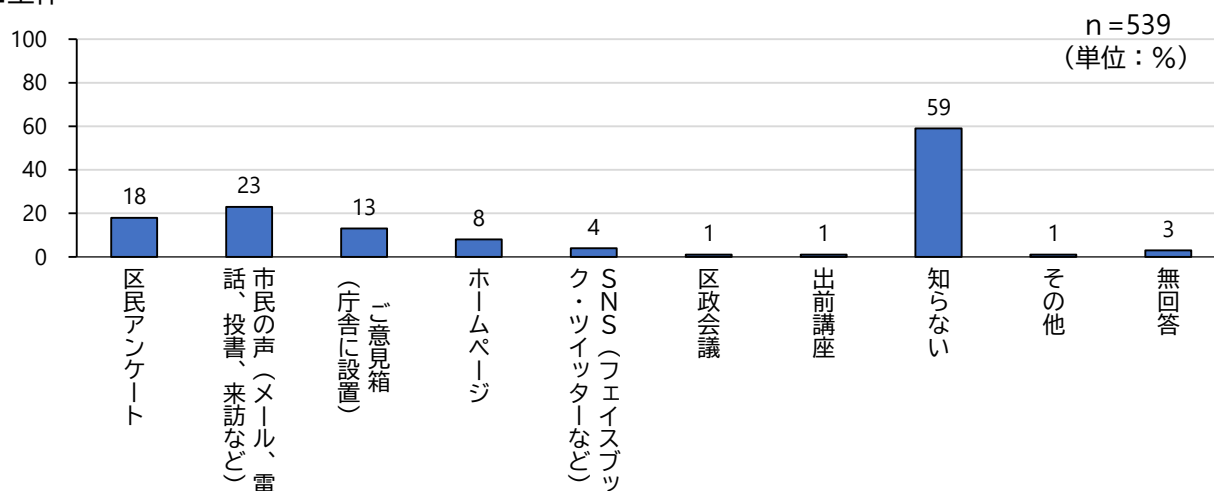


「高まった」「少し高まった」を合わせた割合は約5割
 ・広報誌を見て、区や区政に対する関心の感じ方については、「少し高まった」が38%と最も高く、次いで「あまり変わらない」が32%、「わからない」が16%の順となっている。
 ・年代（3区分）別では、全ての年代において「高まった」「少し高まった」を合わせた割合が5割弱を超える結果となった。
 ・性別では、『男性』は「あまり変わらない」が37%と最も高く、『女性』の同27%と比べて10ポイント高くなったが、『女性』は「少し高まった」が42%と最も高く、『男性』の同33%と比べて9ポイント高くなっている。

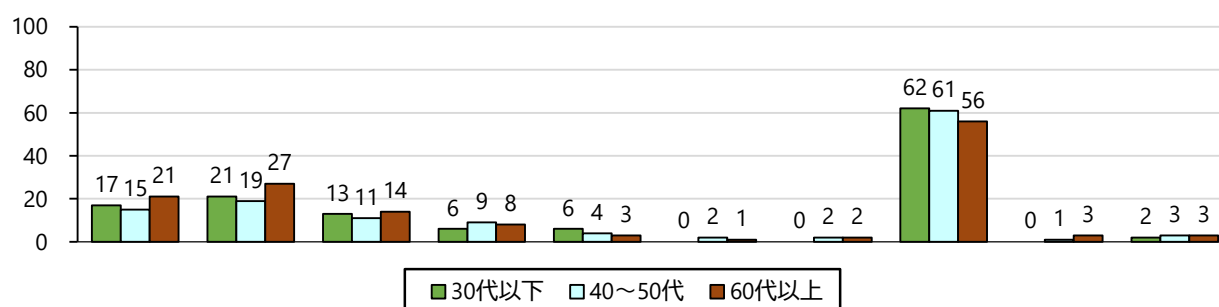
問18 あなたの意見やニーズを区役所に伝える方法を知っていますか。（いくつでも選んでください）

●意見やニーズを区役所に伝える方法の認知（複数回答）

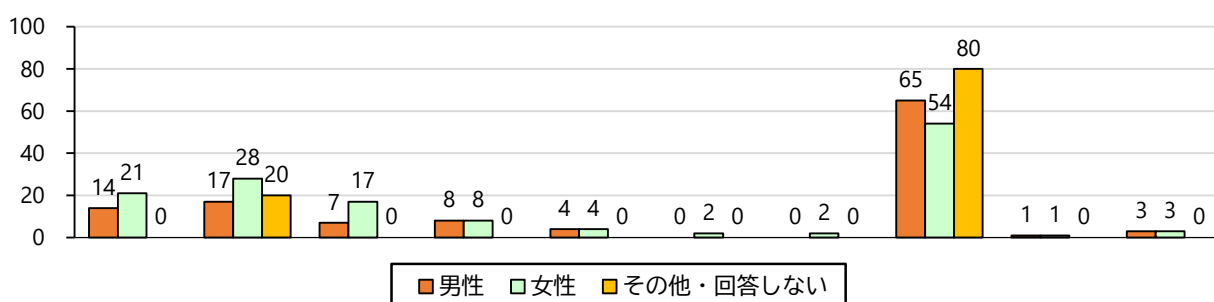
■全体



■年代（3区分）別



■性別



「知らない」の割合が最も高く約6割

- ・意見やニーズを区役所に伝える方法の認知については、「知らない」が59%と最も高く、次いで「市民の声（メール、電話、投書、来訪など）」が23%、「区民アンケート」が18%の順となっている。
- ・年代（3区分）別では、全ての年代において「知らない」が最も高く、次いで「市民の声（メール、電話、投書、来訪など）」、「区民アンケート」の順となっている。
- ・性別でも、『男性』、『女性』ともに「知らない」が最も高く、次いで「市民の声（メール、電話、投書、来訪など）」、「区民アンケート」の順となった。

3-7. 自由意見

①マナー・環境美化について（42件）

一番強く感じることは、大阪の人は自転車のマナーです。右側通行者が多く、左側通行していて右側通行している方に「左側通行しましょうね」と言っても「うるさい!!」と婦人の方が発声されることが多くみられる・・・。子供見守り隊のときも、注意しても全く聞く耳を持たなく無視している人が大阪に多すぎます。東京方面ですと「すみません」といって修正されるケースが多いです。交通事故防止為にももっと改善すべきだ。以前に市民の方の協力を得て、交通マナー委員と言う腕章なり掛けている人など多くつくり、マナーの徹底を図る意識高揚活動推進に期待したい（議員に提案してもいろいろの事情でダメとなる）。ケイサツの交番の前に信号機があるのに、ワザワザ違反しても平気で渡っている大人たちが多く。交番では、注意しない。それをみている少年少女達が高校生位になると、違法者同然の行為をまた平気でやっている。誠になげかわしい現状です。

自転車の点灯してない自転車をなくしてほしい。点灯の高い自転車があり、まぶしくて走りづらい。

自転車のる方、歩行者のマナーの向上をお願いしたい。

自転車のマナーが非常に悪いと思います。歩道は歩行者が優先のはずですが、自転車ロードの様に走っています。又、信号無視が非常に多いです。（歩行者もです）取締りをきちんとしてほしいです。

自転車マナーの向上にもっと力を入れて頂きたい。

マナーの悪さが一番自転車の運転それも国や市町村の法律や政令の法規があいまいな交通ルール等をどう思っているのか等

電動補助自転車による暴走が危険で気になる。特に幼稚園園児送迎の女性に多い。

自転車の歩道走行に関しては小学校で「自転車教室」を実施するのはいかがでしょう。

放置自転車が多い、通行のじゃまになる。

毛馬2丁目バス停付近のライフ開店前の自転車路駐は取り締まり厳しくして欲しい。子供用椅子のついた電動自転車が多く、怪我する前に取り締まるべき。

時おり夕方～夜にかけて歩道にチャリが置かれているのでチャリ置き場を増やして定められた場所に置いてもらえると助かります。

都島駅前に止めている自転車、バス停で待つ方達が自転車専用道路で並ぶ、どちらも場所がないから仕方ないかもしれないが、どちらも非常に危ないし障がい者等にとってはより生活しづらいのではないかと思います。バス停の位置を考えなおし、もっと広いところにしてほしい。

子供を乗せケイタイするとか自動車運転中のケイタイが増えているのはこわいなァーと思っています。

子育てしやすい都島区であるため子どもの人数が多いと思いますが、交通マナーなどが気になります。（高齢者の方の自転車の乗り方など・・・）危なっかしい場面を見かけることがあるので、子供や高齢者の方の交通安全に力を入れてほしいです。

不法駐輪（放置自転車）への対策。地下鉄都島駅周辺への公衆喫煙所の設置。

京橋駅前の自転車置場をもっと増やしてほしいです。放置自転車とりしまりするより、お金を出して止めたくても止められないので!!

都島駅前の放置自転車を毎日撤去してほしい（駅前～都島北通）。都島駅前の路上看板を完全に禁止してほしい（駅前～都島北通西側・東側）。

フル電動自転車をナンバー無しで乗り廻したり特殊免許を持たない人がフォークリフトを公道で乗る等少し無法地帯かと思います。

自転車の信号無視や歩きタバコの問題などがもう少し改善されるともっと住みやすくなると思います。

歩きタバコ、自転車に乗りながらのタバコを吸うこと。ヘッドホン又はイヤホンをして大音量で歩き、ぶつかられたことがあり、痛い思いをしました。（打ぼくです。）無灯火で夜走っている自転車が多く、片手でスマホを見ている人もたびたび見ます。

家の中での喫煙はしないのに、外のガレージ等で喫煙している人を見る。家族には気使い出来るのに、ご近所、通行者に気使いがないのが悲しく思う。小さな子供達も通る

タバコポイ捨てが多く見られます。喫煙所記事が必要では？京橋駅前のような！桜宮st、都島st、大川沿い……。コンビニの灰皿がなくなったのでポイ捨てが増加したのでは…!!
歩きタバコが減ることを願っています！！
特にありませんが、喫煙者のポイ捨ては困っています。
歩きながら、自転車／バイクに乗りながらタバコを吸っている人が非常に多い。路上喫煙早く禁止してほしい。
少しずつマナーの向上は感じますが、たばこのポイ捨て等まだまだ（特に大人）の人達もいます。子供達の生活のマナー等の教育を願っています。
最近歩きタバコや自転車乗車中のタバコが増えていると感じる。喫煙所が少ないためなのか、別の理由なのか？防災マップを広く配布してほしい。
・タバコ、ゴミのポイ捨てはまだまだ防止ができていない　・ボランティアや区民の人などが清掃してくれているが、まだまだ意識ひくい　・男の人立ちしょんべん今年4度見たが気分悪い　きたくない　くさい。周りに人が歩いていても平気
ゴミのポイ捨て、たばこのポイ捨て啓発掲示の強化増設して下さい。（電信柱の活用も一考）犬の糞尿処理のマナーも悪いです。
善源寺楠公園のすぐ近くに住んでいますが、マンションでタバコを吸えない人が公園までやって来て、路上喫煙しており、窓を開けていると臭いが部屋に入ってきます。しかも吸いガスをポイ捨てする人もいて大変不快、迷惑です。ご対応をお願いします。
アーケードのある商店街内やガード下1号線渡った所から京阪京橋に向かう道路上等におう吐のよごれを時々あって足元が気持ち悪いです。ほんとに汚いです。早朝など夏でも冬の冷たい路上で、ころがって寝ている人。
都島駅～高倉二丁目周辺の歩道は道幅が狭い上に自転車が多く昼間駐輪されている。（特に飲食店前、スーパー前、ベルファ前、学習塾前etc）整列して駐輪されているわけではないので、プラスチックの看板も歩道に出して歩いて歩く場所がないくらい。歩道の意味成していないように感じます。ただ、声かけなどの注意喚気をする方がボランティアの方ではトラブルにもつながりかねないので警察などの取り締まりが可能な職種がいいとも感じる。さらに歩道を自転車が通るのでベビーカーや子供、高齢者がぶつかりそうで危険だと感じる。対策をぜひお願いします。
子ども達がゴミ拾いをする機会がほしい。スポーツチームetcに呼びかけてほしい。
玄関の前に電柱があり、散歩中の犬のトイレになっています。電柱の地中化や大通りのみにするとか移設なども対応してほしいです。
「マナー向上」という事で、片町に住んでいるがプロムナードでのスケボー（夜中）を止めさせて欲しい。川の上でやっていて周りにビルが多く、音が大きく眠れない。何とかして欲しい。
街を歩いてもゴミもなく有難いです。
J R桜の宮駅付近の高架下にて、一部の場所でまだラクガキが消されていない場所があります。その場所は子ども達の通学路にもなっている為是非壁面アートを取り入れて頂きたいです！またその周辺で不法投棄が頻繁にされている場所があるので、定期的に巡回して頂き、撤去をお願いしたいです!!
都島区の飲食店や商店などとイベント形式にして、清掃活動があれば良いと思います。北京橋のSAMESHIMA ROASTARYというカフェ？の方がされている活動は素敵だと思います。
京橋駅周辺が以前に比べて綺麗になった様に思いますが、マナーの向上に力を入れてほしい。また、都島区としての広報紙をLINEアカウントで広げてほしい。もっと身近に都島区としての取り組みを感じられると思う。
違法路上駐車撲滅をしてください。
私は住んでから2年未満です。防犯関連か分かりませんが京橋駅周辺のホームレス、タバコのポイ捨て等がひどいです。ホームレスから何とかしてください。
夜間の暴走バイクの音がうるさく、通報したいと思っています。取り締まりもされていないのか疑問です。うるさすぎて生活に支障があるため、引っ越しも検討しています。

②情報発信について（30件）
広報誌はいつも目を通しています。
広報誌は見ているが、自分から身に行くweb等での情報には接しない 広報誌の充実を求む。
広報誌はりっぱ過ぎるのでは北区のような広報誌なら安くなりませんか
専ら紙面からの情報に頼っていますので広報誌は丁寧に読ませていただいています。
毎月の広報誌で区の情報を頂いております。わかりやすく、楽しく読ませてもらっています。
広報みやこじまに子育て・お知らせ・健康・くらし・イベント・ゴミ等々のインデックスをつけた方が自分が見たい所だけすぐに見れるので便利で良いと思います
広報誌みやこじまは毎回楽しみに読ませて頂いております。参加してみたいイベントを見つけたら、手続き関係など知ることができとても役立っています。SNSは現在チェック未でしたが、今後覗いてみようと思います。
「広報みやこじま」は情報収集に大変役立っています。
昨今元気な高齢者が沢山います。学びや遊びも大事ですが、月に1度でも地域へのボランティア啓発の指標を広報誌等々で発信？して欲しいです。
全ての人がコンピューター、アイパッド、スマートホーンを持っていないので、ホームページとかツイッターでは伝わらない人が居住しているのです。デジタル難民より広報紙でも二次元コードが多すぎる。誌は大字にて表記すべし!!
スマホ、インターネットQRコードの発達で社会と何らかの形でつながっていない高齢者には生きにくい社会世の中になったと痛感しています。区の広報等で電話での問合せがあるのは有難いと思います。
HPがわかりづらい。特に粗大ゴミのページはボタンがわかりづらく収集場所を確認したくてもすぐにはできない。一度やって確認してみてください。リニューアルすべき。
ケータイ・パッド・コンピューター等ないのでホームページといわれても見る事が出来ず情報おいてきぼりです 私だけでなく高齢の方はほぼ同じだと思います SNS出来ない人もいると認識してほしいです
私の意見は時代を逆走しているようですが、高齢者だけの世帯やインターネット環境やスマホを使いこなせない方々が沢山住まわれている事を考えてHP、SNS、LINEなどを同じく、とり残されている住民の方へのお知らせ方法も考えて下さい。
SNSで情報発信していることを知らなかったの、機会があれば見てみようと思いました。
SNS等はほとんど見ない。ポスター、広報誌を見る方が良いので、区役所等に行く様にしています。
SNSで情報発信されていることを知りませんでした。広報誌などで高齢者をうまく誘導していただければありがたいです。（スマホを持っている高齢者は多いと思います。）
年寄りにはSNSはわからない
正直SNSで「情報発信」に特化するよりか、公式LINEなどを設立して「相談窓口」を増やした方がいいと思っています。
区民向けYouTube講座があればSNSで広報につながると思います。よろしくお願いします。
高齢者が多いので（一人暮らし）SNSやメール等もわからない人などにもわかる様つたえてほしい。
都島区はコロナ以降全く情報源が少なくなり（特に毛馬町）北区長柄地区の広報は分かりやすく行事も多いです。高齢者のコミュニケーションの場が近くにないのも母親も困っています。
ケータイを持っていないのですが回らばんで知らせてくれるのでこまることはありません。
もっと身近に知りたいが、高齢層の単身が知るのむづかしい！子育て層は情報を知るの早い！が・・・！
日々の活動ありがとうございます。すみずみの区民には、情報、あたたかいかわりはなかなか届いてはいません。
パソコンが使えないので情報を得ることが難しいです。
区内に多くの老人施設がありますが、それぞれの情報を区報などで公開して欲しい

スマホ、インターネットでの検索は無理です！年齢的にゴメンなさい！
民生委員様たちの活動をもっと特集して記事にしてほしいです。都島区は大阪市の中でも治安も良く、きれいで、立地も良く、施設も充実していて、大変住みやすい所だと思っています。もっとPRしても良いかなと思います。
スマホの見方をやさしく教えてください教室を開いてほしい。何年か前福祉会館で参加したのですが、日本で3本に入るメーカーですが（私のスマホ）機種が違っているから解からないと教えてもらえず、役に立たなかった。

③防災・防犯について（17件）
防災講習があれば参加してマンションにパンフレットなど、エレベーター内にも貼ってお知らせしています。災害時の避難場所又、安否の確認のシールも造り配布しました。
防災の事を町会におしつけられてもこまる。町会に加入している者は高齢者が多い。
防災スピーカーの放送内容がまったく聞き取れない。
私は年齢も高く、スマホもパソコンありませんが防災の為今の地に居て。しかし防犯には意識を持っています。
私のマンションには防災マップ？が掲示されているので、どこに避難すればいいかなど把握できています。目に留まりやすいところに掲示することが大切だと思います。都島区がより良くなりますように。よろしくお願いします。
火災が多い（都島区に限りませんが）ので防火のアピールをしていただき市民一人々々がもう少し注意したいと思います。
防災訓練などは、いつも高齢者ばかり参加している様に思います。中学生、高校生など若者も一緒に出来ると良いと思います。
地震災害を未然に軽減する為、自宅・マンション・事業所の耐震診断を行なうことにより、建物の安全性を理解しておく必要性を感じます。
この2年の間に火事が2件ありました。ほんの目の前の家なのでこわかったです。2人がなくなりました。道がせまくて消防車が入りませんでした。ずい分遠くからホースが出てきていました。ほんまになんも出来ずこわかったです。
消防署の方や警察の方が巡回して下さったり、この町にいつも感謝しております。私達家族1人ひとりが何ができるのかを考えて生活していきたいと思っています。有り難うございます。
防犯パトロール今後も続けて下さい。外出時によく見かけてます。
防犯美化等の活動しているのがあまり感じられない もっと市民に感じ取れるよう活動方法考えてほしい
住宅街の広い通りなどは灯りや人通りもあり人の目もあるので昼夜問わず防犯などにおいてまだ安心感があるが、一つ筋を入ったりあまり人通りの少ない道の住宅地は街灯も薄暗く夜など特に人通りもなくなるので、犯罪や事件、不審者など起こりやすいので考えてほしい。
防犯というより、家に急に警察が巡回で来てくれた時があって、逆に本物かどうかこわかった。家の近くでパトカーがとまると何があったか気になるのでリアルタイムでSNSあれば安心できるかも。でも区役所の管轄外ですね。
住民同士の繋がり的重要性、お互いの状況を理解する事だと思います。「大丈夫かな？」と気にかけて「ひと声」かける事で、事件や事故が未然に防げるように思います。
いつも防犯についてのアナウンスしてくれる広報車はとても助かっています。ホームページやSNSで情報発信されている事をこのアンケートで初めて知りました。もっと告知していただければ広まるのではないのでしょうか？いつもありがとうございます。
パトロール車、小・中学校登下校時に多く。

④区政・区役所について（16件）
都島区独自の区政などがあるのか情報が欲しい
高倉地域は住みやすくとても良い地域だと感じています。区政の取り組みにも、いつも感謝しています。今後も区民の為にいろいろとよろしく願います。
区役所へは、福祉課へよく行きますが、日々サービス向上しているのがよくわかります。ありがとうございます。これからも区民、市民の為に頑張って下さい。
市民協働ではなく、行政が担うべき事は、行政の責任で経費負担して実施すべき。市民に負担（金銭・労力）を求めるべきではない。
いろいろな市政を書いている用紙を見ても内容がわかりやすく心に残ります。
活動を身近に感じる事が少ないので参加型活動を増やし啓発活動を強化
都島区に居住して、概ね5年になりますが、静かで安心して住める地域と感じています。これからも行政向上に向けた取り組みをお願いします。
区民の日頃から区民のニーズが何かを掴むことが大切だと思います
区役所様 いつもありがとうございます。感謝しています。
窓口で（区役所であつかうものだけでなくもっと広い範囲）援助できる施策、助成金、ニサ運用、この人の状況、健康、収入の状態なら何年から年金もらえる計画をすればよいか等統計的にお金の面でアドバイス。保険の相談、説明できる人に相談したい。経済に強いファイナンシャルプランナー的な人。
夜も土日曜日の市役所の窓口が必要と思います。本当に宜しくお願いします。
職員の皆様がとても頑張って下さっておられるのが伝わっていますので満足しています。これからもよろしくお願い致します(^_^)
区役所の窓口もむかしよりマナーが良くなったなと思います。
いつもお世話になりましてありがとうございます。
◎いつもお世話になり、ありがとうございます。
種々、ご努力いただいているのを感じます。今後も宜しく導いて下さい。

⑤子育て・福祉・支援について（11件）
子どもと一緒に参加できるイベントをいつも楽しみにしているので、今後も企画のほどよろしくお願いします。
うちの子は小4で発達障害があり学校に行きづらい。授業に入りづらい日があります。そうゆう子が学校で過ごせるフリースペースを使ってほしい。放課後デイサービスは朝から開いていないので家で過ごすことになると、親のどちらかは仕事を休むor仕事をやめる事になり家計が苦しくなり、色々と問題が出てきます。とにかく、朝から開いていてお金がかからず、子供が安心して過ごせる場所の支援をお願いします。
一人暮らしの高齢者です。いわゆる終活に対するサポートが弱い。各社会福祉協議会との連携が弱くて大変困っています。城東区祉協の終活相談事業のように窓口がある所がうらやましい。区ではなく大阪市で終活の足なみを揃えてほしい。
見たらわかる障がい者ばかり手厚くて、内部障がい者（たとえばストーマ）については理解できてないし理解しようとも思っていないところがある。
福祉の充実、生活保護の方のウソつきをきちんと見破って、正しい税の使い方をして下さい。わざと離婚し、一緒に生活している人、います。区・市役所に行くときだけ車イスを使用する人、います。税金を無駄に使わないで。
将来、高齢者が増加します。福祉の方御願います。
今は元気ですので福祉にもかんけいないですが、必要であれば区役所にそうだんできるとおもうのでその時はお願いしたいです。
地域福祉・何が有るのか知らない！

高齢者が都島も多く、介護する側も大変になってきました。色々な介護認定等結果が遅いとか見聞きしています。大変だと思いますが、住み良い都島であってほしいと願います。
地域の福祉対応を強化してほしい
年金生活月8万で困ってます。家の税金はだまって上げて来ます。1週間前にテレビ（夫が残してくれた大切な大きいテレビ）が故障してリモコンが受付くれなく成ったの電池を入れ替えてもだめだったのでマツヤデンキさんをよんで見てもらったら、これはテレビの中で故障ですと言われあきらめた。テレビが古く成って来てるので分品はないと言われて・・・破棄する事にした。郵便局で2980円テレビの大きさメーカー等言って聞かれて購入しました（リサイクル券を）。今日日を決めてテレビを引取りに来てくれましたが+4000円入りますと言われてはりました（リサイクル引取代がいるとの事）。先月洗濯機がつぶれて新品にした45000円でした。古い洗濯機→破棄料7800円（引取代）。古い洗濯機破棄料7800円+新しい洗濯機45000円＝計52800円。テレビ破棄料4000円+2980円＝計6980円。52800円+6980円＝計59780円、地域福祉で何んとか成りませんか。91才女性です。2階に有ったテレビ下の部屋に下してもらった。

⑥地域活動・地域コミュニティについて（10件）
町会に参加する人が少なくなってきました。町会に入会しておくべきかどうか分かりません。年会費（3600円）も、今どきの物価高で納入後の恩恵も感じられません。
ご近所さんが親切でやさしく毎日楽しく暮らして居ります。主人91才、私89才出来る事はしています。例えばカラスのあと始末ゴミ袋の片づけ若い人は仕事ですからさせて頂いています。
今現在居住している所では自治会活動がなされているとは思えなくて、地域が密に連携しているように思えない。（私だけかも・・・）横の繋がりが無く、ただ自由に暮らしているという感じがします。
引っ越してきて2年弱、夫婦2人なので将来が不安です。今はまだ元気なので、ボランティアを通して近所の方たちと助け合えるようになりたいと思いますが、きっかけ（窓口）がわかりません。
老後の為、人とのつながりが持てるイベント、企画、集会など企画していただきたい。
自治会と区との連携が必要と思うが、自治会活動に感じない。区の、警察の、活動ビラを回覧するだけ、読むだけの一方通行
○町内会をやっていて、たくさんのそうりん関係にかかわるどうしたらええんやんってことがあります。解決は、区役所の担当者さんでもできないと思いますが、人ごとではなく共感してその悩みごとをきいてくれる人が、区役所にふえることを今後期待します。（悩みをうけとめてくれた方もおられました！）○そうそう、今年の3月にあった なぜ、町内会はもり上がらないかの会議では、あっちこちから ほんねがでてよかったと思います
街の活性化のために、一般的な飲食業などの個人経営のお店の連携を区が先導して行い、コミュニティを作成する方がいい。区の活動がコミュニティ内のお店の広報媒体からも発信でき、区民への周知増加の期待高
連合及び各町会の高齢化とマンションの増加により会員の減少へのアドバイス
以前出来ていた落葉のそうじが、今はできません。どこに伝えたらいいのを知りたいです。

⑦各施設・公園について（4件）
都島区の図書館があまりにも粗末です。人口の割に充実していない。図書館は子供～老人まで全ての年齢の方が利用するのだからもっとお金をかけるべきです。
図書館のように手続きをせず、気軽に借りたりできる自由図書館みたいなものを作ってほしい
・都島図書館をもっと広くきれいで子供も楽しく過ごせるようにしてほしい。・保健センター内の子供の遊び場をもう少し入りやすく利用しやすい雰囲気にしてほしい。（おもちゃ等も古く、少し暗い・・・）
東野田公園、死角が多すぎて防犯上良くないと思います。子どもを遊ばせるの怖い。休日の朝など？一部の人が私物化してるように見えます。物置は撤去してもらいたい。見ばえも悪すぎる。リノベーションしてオシャレな公園にしてもらいたい。

⑧住環境・生活環境について（3件）

桜ノ宮駅周辺が、少しさびしい様な気がします。高齢の方も多いので買い物できる施設等活気があると皆さん生活しやすいように思います。

私の住んでいる場所は、すぐ目の前の建物から城東区になっています。区役所、福祉関係の建物も遠く動けなくなるとどうなるか・・・とても心配です。病院も大切な所はほとんど城東区に行っていますので他区との柔軟な関係を希望しています。

歩道をタイル(レンガ?)にしてる所とアスファルトの所がありますが、タイルはカタカタ浮いてきて段差ができてます。その段差で足の悪い人はつまずきやすいのでアスファルトの方がいいみたいです。

⑨アンケートについて（3件）

はじめてのアンケートを送って頂いてうれしかった。

アンケートは謝礼ありきで実施すべきだと思います。

担当者の方ご苦労様です。

⑩2025年大阪・関西万博について（1件）

万博について・・・今後30年以内に70～80%の確率で南海トラフ地震が来ると言われている中、なぜ巨額投資して、あの場所で万博をする必要があるのですか？万博についても反対派の方が多く、もし南海トラフ地震が発生すれば津波で全て水の中。万博開催は大阪の恥です。区をあげて、勇気を持って「万博反対」を声をあげてはどうでしょうか？

⑪その他（7件）

もう少しがんばってほしい！

約2ヶ月位前に車イスでつまずき歩けなくなり、同年代の女の人に助けていただき自宅に帰れました。約1カ月前に自宅前の道路でポシェットのジッパーをあけて中身を取ろうとしているに気づき、何をしているのかというと、にげて行きました。

・長キョリ（夜行）バスなど発着、バスターミナルを誘致してほしい。バスタ新宿のような？バスタ京橋!!0BPもあるので需要はあるのでは？ディズニーランド行きなどがあれば最高♪・えいが館（シネコン）たててほしい

来年75歳になりますが、働く所を造ってほしいです。市で駐輪場をもっているなのでその有効活用を考えて欲しいです。

中国から来ました。日本語がわからない。

外国人や夜職の人たちへの啓発、連携が必要

もう少しわかりやすくしてほしい。

令和5年度 都島区民アンケートへのご協力をお願い

～あなたの声が未来の都島にいかされます～

都島区役所では、「安心のまち、人がつながるまち、明日に誇れるまち」の実現に向け、幅広い区民の皆さまからご意見をいただき、今後の区政運営にいかすため、区民アンケートを実施しています。
設問は**選択式**であり、**3分～5分**でご回答いただけます。
区政への率直なご意見を賜われますよう、
よろしくお願い申し上げます。

QRコードから
オンライン回答もできます。

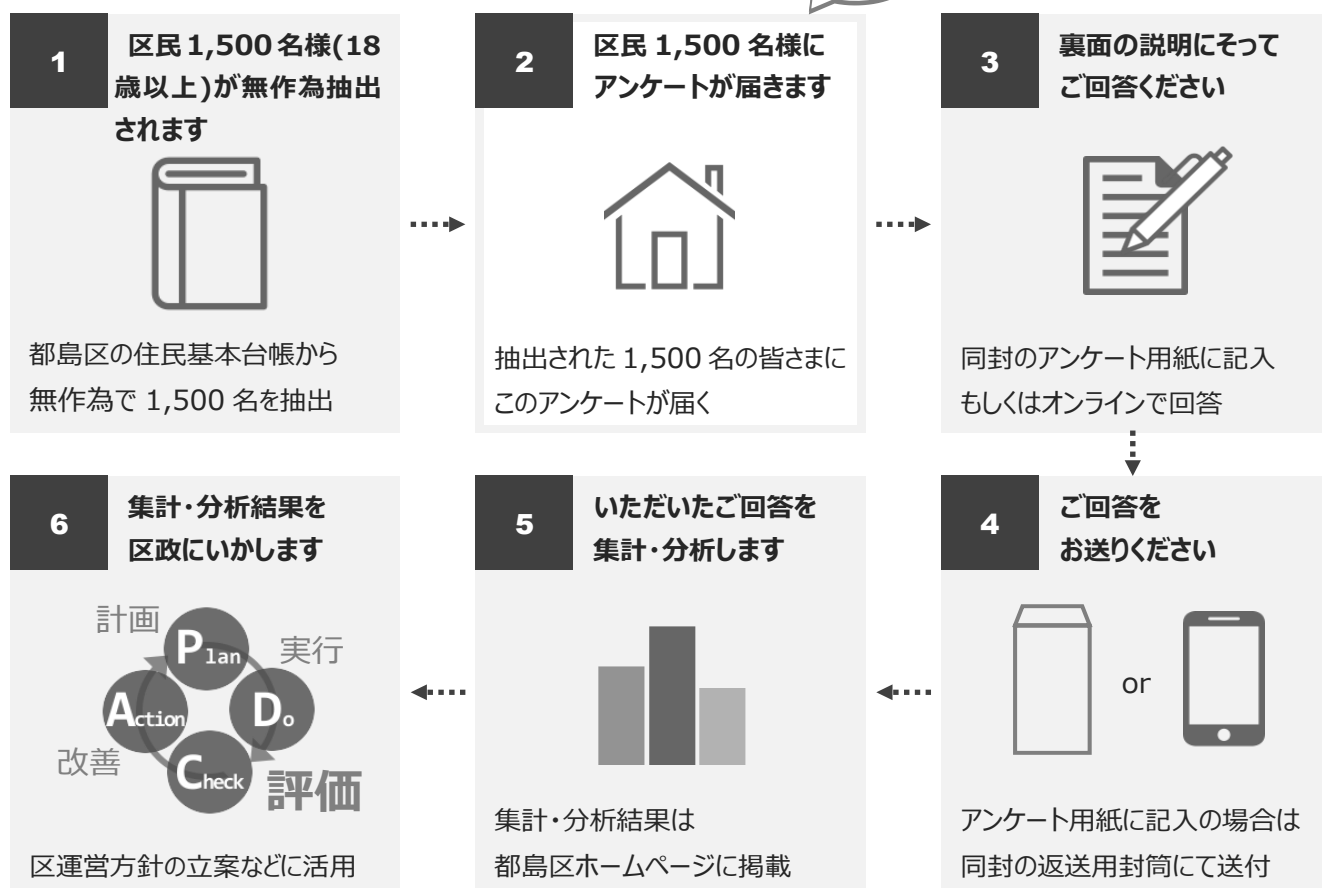


令和5年12月

大阪市都島区長 藤岡 慶子

都島区広報キャラクター
都希(とっきー)

区民アンケートの仕組み



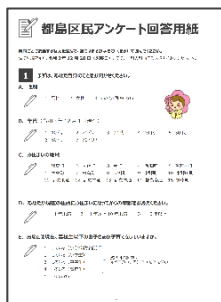
- ※ 病気療養中などによりご回答いただけない場合は、大変お手数ですがアンケート用紙は廃棄してください。
- ※ アンケートの発送・集計作業は、株式会社Kサポートに業務委託しています。

(お問い合わせ先)
都島区役所 総務課(政策企画) 山下・北口
〒534-8501 中野町2丁目16番20号
メール:miyakojima-plan@city.osaka.lg.jp
電話:06-6882-9989

ア

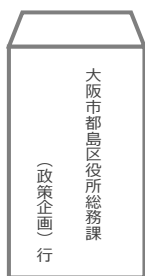
ンケート用紙で 回答する場合

Step1 同封の用紙へ記入



同封の、上部に「都島区民アンケート回答用紙」と書いてある用紙
(3枚組、両面、全6ページ)
にご記入をお願いします。

Step2 用紙を返送用封筒に封入



アンケート用紙(3枚組)を
三つ折りにし、「大阪市都島区
役所総務課(政策企画)行」
の封筒に入れて、
のり付け等で封をしてください。

Step3 返送用封筒をポストに投函



封をした返送用封筒を、
切手を貼らずにポストへ
投函してください。
以上で回答は終了です。
ありがとうございました。

イ

ンターネットで 回答する場合

Step1 サイトへアクセス



お手持ちのスマートフォンで
左の QR コードを読み取り
「行政オンラインシステム」
へアクセスしてください。

Step2 オンライン手続き説明



内容詳細をお読みいただき、回答
フォームにお進みください。

Step3 回答を入力して送信

回答を入力し、画面の案内にしたがって送信して
ください。

以上で回答は終了です。ありがとうございました。



都島区民アンケート回答用紙

質問ごとに該当する答えを選んで、あてはまる数字を○（まる）で囲んでください。

回答用紙は令和5年12月20日（水曜日）までに、同封の封筒でご返送をお願いいたします。

1 まずは、あなた自身のことをお聞かせください。

A. 性別



- 1 男性 2 女性 3 その他・回答しない



B. 年代（令和5年4月1日現在）



- 1 10代 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代
6 60代 7 70代以上

C. お住まいの地域



- 1 網島町 2 内代町 3 片町 4 毛馬町 5 善源寺町
6 大東町 7 高倉町 8 友渚町 9 中野町 10 東野田町
11 都島北通 12 都島中通 13 都島本通 14 都島南通 15 御幸町

D. あなたが現在の住所にお住まいになってからの年数をお答えください。



- 1 1年未満 2 1年以上10年未満 3 10年以上

E. あなたは現在、高校生以下のお子さまの子育てをしていますか。



- 1 している（小学校就学前）
2 している（小学生）
3 している（中学生）
4 している（高校生）
5 していない
- 該当する数字を
すべて○（まる）で囲んでください

2

災害時には、自宅での在宅避難や親戚等の家などへの分散避難を推奨しています。
在宅避難や分散避難が困難な場合、避難する場所を知っていますか。

(1つだけ選んでください)



1 知っている

2 知らない

3

防災・減災には日頃からの備えが大切です。食料の備蓄、家具の固定、家族との連絡方法の確認など何かひとつでも災害への備えを行っていますか。

(1つだけ選んでください)



1 (何かひとつでも) 災害への備えを行っている

⇒問 5 へ

2 備えようと思っているが今はまだしていない

⇒問 4 へ

3 備えていない



4

3 で「2 備えようと思っているが今はまだしていない」「3 備えていない」と回答した方におたずねします。
災害への備えを行っていない理由として当てはまるものをお答えください。

(いくつでも選んでください)



1 備えをするきっかけがないから

4 時間がないから

2 何を備えたら良いかわからないから

5 災害が起こっても大丈夫だと思っているから

3 お金がかかるから

6 その他 ()

5

台風や地震などの災害が起こった場合には、近隣住民同士で声掛けなどの助け合い
(共助) が重要となってきます。日頃から、助け合い (共助) ができる関係づくりが必要だと思いませんか。(1つだけ選んでください)



1 思う

3 あまり思わない

2 どちらかと言えば思う

4 思わない

※ 各地域では、地域防災リーダーや町会の役員の方々が主体となって自主防災組織を設置し、
「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助の精神をもって防災活動を実施されています。

6 区役所が行う防犯啓発の取組が地域の安全や、区民の防犯意識の向上につながっていると思いますか。（1つだけ選んでください）



- 1 思う
- 2 どちらかと言えば思う
- 3 どちらかと言えば思わない
- 4 思わない

【区役所の取組】

警察等の関係機関と連携し、広報誌やFacebook、Twitter、青色防犯パトロールのアナウンスなどを実施しています。



7 区民の防犯意識の向上が、犯罪の発生を抑止していると感じますか。（1つだけ選んでください）



- | | |
|---------|-----------|
| 1 感じる | 3 あまり感じない |
| 2 やや感じる | 4 感じない |

8 市民協働による取組が区民や来街者の環境美化意識の向上につながっていると思いますか。（1つだけ選んでください）



- 1 思う
- 2 どちらかと言えば思う
- 3 どちらかと言えば思わない
- 4 思わない

【市民協働による取組】

都島クリーン作戦などボランティア清掃の取組を推進しています。
また、地域や商店街等と協働し、京橋駅周辺を中心に放置自転車対策やごみのポイ捨て防止などのマナー啓発に取り組んでいます。



9 区民の環境美化意識を高めてもらうためには、今後、どのような啓発活動等を推進していくことが必要だと思いますか。（いくつでも選んでください）



- | | |
|-------------------------------|-----------------------------|
| 1 清掃ボランティアや団体募集、清掃活動への参加募集 | 4 歩きたばこなど喫煙者マナーの啓発活動 |
| 2 ごみのポイ捨て防止など啓発活動 | 5 区民の環境美化意識を高めるためSNSを活用した啓発 |
| 3 駐輪マップの周知、放置自転車撤去啓発など放置自転車対策 | 6 その他（ ） |

10



11



12



広報誌・ホームページ・SNS

13



14

区役所からの情報でもっと詳しく知りたい内容がありますか。

(いくつか選んでください)



- | | | |
|-------|---------------|--------------|
| 1 子育て | 4 福祉 | 7 文化・スポーツ・観光 |
| 2 教育 | 5 防災・防犯 | 8 その他 () |
| 3 健康 | 6 まちづくり・経済・産業 | |

15

区ホームページで、広報誌や SNS では伝えきれない情報を詳しく発信しています。あなたは区ホームページで次の情報を見たことがありますか。

(いくつか選んでください)



- | | |
|---------------|--------------------|
| 1 暮らしに関すること | 4 まちづくり、地域活動に関すること |
| 2 仕事に関すること | 5 各種イベント情報 |
| 3 観光や文化に関すること | 6 見ていない |

16

区役所では SNS (Facebook、X〔旧 Twitter〕、Instagram、YouTube、LINE) で情報発信しています。あなたは区公式 SNS を見たことがありますか。

(一つだけ選んでください)



- | | |
|---------|-----------------|
| 1 毎日見る | 4 ほとんど見ない |
| 2 よく見る | 5 全く見ない・見たことがない |
| 3 たまに見る | |

17

広報誌においては、市政、区政の動きを分かりやすく提供し、生活に関連する行事やお知らせだけではなく、区の魅力や地域に密着した情報を毎月掲載しています。

広報誌をご覧になって、都島区や区政に対し関心が高まったと感じますか。

(1つだけ選んでください)



- | | |
|----------|------------|
| 1 高まった | 3 あまり変わらない |
| 2 少し高まった | 4 わからない |

18

あなたの意見やニーズを区役所に伝える方法を知っていますか。

(いくつか選んでください)



- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1 区民アンケート | 5 SNS (フェイスブック・ツイッターなど) |
| 2 市民の声
(メール、電話、投書、来訪など) | 6 区政会議 |
| 3 ご意見箱 (庁舎に設置) | 7 出前講座 |
| 4 ホームページ | 8 知らない |
| | 9 その他 () |

19

「防災」、「防犯」、「マナーの向上」、「地域福祉」、「広報誌・ホームページ・SNS」につきまして、ご意見がございましたらご記入ください。また、区政へのご意見や感想なども、ご自由にご記入ください。

質問は以上です。ご回答ありがとうございました。

